

にいはお

2017年



ダニエン

第39号

川口市日本中国友好協会

川口中国語教室

「にいはお」第39号発刊にあたって

川口市日中友好協会

川口中国語教室代表 本多路子

“さあみんな 時代は変わった ちょっと昔なら ショックな事件も
どうだい 今の時代では だれも驚かない 何でもありさ”

これは20年前青山劇場で見た東宝ミュージカル“Anything Goes”(何でもあり)の主題歌の一節です。21世紀に入って17年、人類は少しは進歩して住みよい時代が来ると思って期待していたら、とんでもない、国境に塀を立てようと言い出す大統領や、続く内戦に国を捨てて逃げ出す難民、迷惑を顧みずミサイルを打ち上げる独裁者が出てくるし、〇〇ファーストばやりで世界中に自己中の嵐が吹き荒れて、平和に暮らして人生を全うしたい普通の国民にとっては全く迷惑な時代になってしまいました。努力をしてもムダだとほかのだれかに言われても「日本は二度と侵略戦争を起こしてはならない」という決意と友好の心をもって設立された日中友好協会の川口中国語教室は「みんなは一人のために、一人はみんなのために」をモットーにそれぞれの立場で「出来ることを」「出来る時間に」「出来る所で」友好の事業を会員一人ひとりが主人公となって活動していこうではありませんか。中国語の勉強だけでなく協会の事業にも広く参加をお願いいたします。協会も教室も人材を求めています。

さて今年の中国語教室は9クラスで新学期が始まりました。入門クラスは残念ながら夜の入門Bクラスだけ成立です。年々応募者の申込みが遅くなり、駆け込み状態になってしまい、開講の準備も間際まで申込者の整理で大変でした。早めの申込みをお願いしたいものです。会場は栄町公民館から幸栄公民館に移転し新しい建物でスタートしました。他のクラスもそれぞれ新たな編入者を迎えスタートしました。この一年楽しく中国語を学んでください。後一年少して協会も事務所を移転しなければなりません。いい事務所が見つかることを祈って、良い物件がありましたら事務局にお知らせください。

☆冒頭のミュージカルの歌詞を歌って踊っていたスターは誰でしょうか？正解者先着2名の方にプレゼントを差し上げます。回答は教室代表の本多まで。締切7月15日☆☆☆☆

中国語教室における個人情報の取り扱いについて

中国語教室の受講生の名前・住所・電話番号は、教室に常駐の事務担当者がいないため、教室からの連絡等のために使用するもので、教室以外の第三者に提供することはありません。部外に配布する「にいはお」には、住所録は記載されておりません。

目 次

「にいはお」第39号発刊にあたって
共鳴・創造・友好
「一番に喜ぶ郎」が嬉しかったこと

教室代表 本多 路子 1
理事長 加藤 展裕 4
顧問 栗原喜一郎 5

入門Bクラス

クラス紹介

老 師 包子
受講生 中国語にチャレンジ
中国語を始めたきっかけ
中国を知りたい
私にとっての中国と日本
初めての中国語
習得したい中国語
入門にあたって
再び挑戦
中国語を話して旅行を
中国語を学ぶきっかけ
中国語を学ぶ
入門の動機

林 芳男・関 健二 7
張 凡 8
弘本紗央里 10
畠山留美子
宮前 明夫
服部 一貴 11
武田美恵子 12
田村美佐子
水元 昌子
佐々木優子 13
長木 利通 14
佐々木正明
嶋田小夜美 15
小林 美摩

初級Bクラス

クラス紹介

老 師 北海道自驾游
受講生 中国語を学んで
「四声は大事」を再認識
こんな所にも中国人
一年間を振り返って
今年で2年目
入門クラスを終えて

岩瀬 敏雄・加納知香子 16
唐 光蓮 17
加納知香子 18
鈴木 弘美 19
岩瀬 敏雄 20
篠塚 満男 21
飯塚 千秋 22
澁田 裕子

協会火曜朝クラス

クラス紹介

老 師 活出自我
受講生 一家之主
中国人の賄賂考
我的理想
我的“和平活动”
学习中文的乐趣
客家菜
第一次去西安旅游!
中国电影的世界

鎌田 憲夫 23
小原 春輝 24
鎌田 憲夫 25
若木 孝史 26
福田麻佑子 27
酒井三三男 28
矢島 利夫 29
林 芳男 30
浅井 礼子
贺川 泉 31

西公民館火曜夜クラス

クラス紹介

老 師 不输给雨，不输给风
受講生 张家界旅游日记
遇到骗子
川口西公民館星期二晚上的班度过一个月的感受
川口西公民館星期二晚上的班度过半年的感受

杉浦 契子 32
鲍 萍 33
有贺 利男 34
杉浦 契子 36
牧野 尚子 37
须藤 径一 38

共鳴・創造・友好

川口市日中友好協会
理事長 加藤 展裕

私たちが活動している川口市日本中国友好協会は、本年 9 月に設立 45 周年を迎えます。創始者、故坂本隆太郎さんは、終戦後 8 年間、中国東北地方で留用され、中国人とともに生活してきたなかで「我々日本人は隣国、中国と仲良くし、共に発展していかなければならない」という強い使命感を抱き、帰国後、日中友好を願う人たちと積極的に交流を行い、活動の基盤を固めて、1973 年に協会を設立されました。多くの困難を乗り越えてきた川口日中の先輩諸氏の意味を継承し、かつ新しい時代に沿った認識をもって、友好活動を進めていかねばなりません。

2020 年には東京オリンピックが開催されます。私たちの活動もすべての面でグローバルな視点が必要となります。わが川口を、日本を誇りに思い、愛郷・愛国心が育まれるほど、日中関係は重要になってくると思います。中核事業である中国語教室運営のほかに、新しい魅力を創造し、大使館訪問や法人会祭りでの出展などの場で、子供たちが「日中友好」を理解するように指導して、成長した子供たちの協力を拡大していく所存です。

全会員が一丸となって中国語学習を行いながら「日中友好」活動を推進することが大事であり、協会は日中友好を牽引するリーダーの役割です。友好運動を進めるうえで会員同士の心と心が共鳴していくことが必要です。「共鳴」とは他人の意見や考えを尊重し、同感するだけでなく、「感動」による心の響き合いにより、お互いに大きく心を動かし、行動へと変化することが求められます。

未来ある次世代のために日中間で、共に心響かせていくことが重要になります。大きな樹木が風雪に耐え、凜として佇んでいるように、しっかりと根を張り、しなやかに幹を伸ばし、雨や日差しから鳥たちを守ってくれる枝葉を茂らせ、初夏には若葉が清々しく爽やかに、秋には情熱が感じられる紅葉のように、基本がしっかりとした組織、品格と優しさのある組織、日中友好活動を通じて会員が成長を実感できる、友好を共感できる、そんな心温まる組織を目指してまいります。

「共感・創造・友好」の実現に日中間で、共に心響かせていく「日中友好」の旗の下、会員の皆様のより一層のご指導・ご協力をお願いいたします。

「一番に喜ぶ郎」が嬉しかったこと

川口市日中友好協会

顧問 栗原 喜一郎

その一 娘が落とした手袋が拾えた

「新年の挨拶に来る」と娘から通知があった。駅に迎えに行ったが、逢えなかった。あきらめて帰ろうとした。

気がつく足下に黒い手袋が落ちていた。知らないお婆さんが拾って去っていった。駅の出口のボックスの上に置いてあった。

帰宅したら娘が来ていた。一緒に食事し、帰ろうという娘は、コートポケットの中に手袋がないと言う。あの手袋かと、一緒に駅まで歩く。

あった！ボックスの上に。片方の手袋を合わせたら同じメーカー。別れて帰途についた。三日月が金星を抱いて西空に輝いていた。

その二 桜祭りとメンチカツ

友と二人、桜祭りに行った。公園の側道を歩いていると、公園内の児童7、8人走りくる。塀越しに笑顔で寄り添ってきた。

「僕の顔を知ってるの？」「うん！」笑顔がかわいい。2、3人の子がメンチカツを食べている。「ここで売ってるの？買っていこう」と。

公園内の店は終わって、テントを整理中。買うのをあきらめて帰り始めたら、一人の男の子が追い掛けてきた。振り向くとメンチを差し出している。「ありがとう！家でごちそうになるよ！」と。名も言わず、笑顔で走り去った。

帰宅し、妻とおいしく食べた。涙ぐみながら……嬉しくて。

知らない人からの好意、これほどの喜びはない。「ありがとう。ありがとうございます」と感謝の念一杯である。

手袋を拾っていただいたお婆さんに、お礼の挨拶をしたいができない。メンチカツをいただいた小学生にお礼を言いたい、名前もわからない。

未知な人と人、言葉が違う人と人との信は思いやり、おもてなしの心と、それに対する感謝の心の結びつきによって生ずるのだと、二つの喜びで考えたのでした。

2017年

受講生随筆



入門Bクラス

《クラス紹介》

林 芳男・関 健二

日本と中国、互いの好感度調査が最悪の中、今年の入門クラスの応募は出足が遅く開講さえ心配しました。やはり中国ということで敬遠されているのかと心配しましたが、徐々に増えて開講式には見学者も含め、12名で開講することが出来ました。

受講の動機は仕事の関係や、周りに中国の人が多く会話がしたい、定年を迎えて中国語を学びたい、子供の手が離れたので習い事がしたい、などと例年同様の動機が並びます。川口市は全国で5番目に多く中国人が住んでおり、至る所から中国語が飛び込んできます。中国語を習い始めると飛び込んでくる中国語もまた新鮮に聞こえてくるのではないかと思います。張凡先生の授業は発音をとにかく練習し、初めは戸惑った皆も先生の熱の入った授業に真剣に取り組んでいるのが分かります。これから本格的な授業に入りますが、張凡先生と皆が中国語の学習を楽しく出来るよう幹事としてサポートしていきたいと思います。

《老師プロフィール》



张 凡

出身地	南京
誕生日	12月2日
来日日時	2003年
中国出身校	武漢中南財經政法大学
日本での職業	中国語講師
家族	夫と息子
趣味	読書と旅行
来日理由	留学
夢	良い中国語先生になりたい



《老師的一句》

包 子

张 凡

一到寒冷的季节，就会想念中国的热气腾腾的包子。如果你走在中国的大街上，就会发现有很多外卖的包子店，价格很便宜，包子馅的种类也很多。包子作为大众早点之一，深受中国老百姓欢迎。

来到日本以后，我吃遍了中餐店、便利店、超市和专卖店卖的包子，但是，遗憾的是它们和我记忆中的中国包子，味道一点儿都不一样。



之前，朋友在她的微博里介绍，她的一对中国东北夫妇朋友在大阪经营一家包子店。有一天，我浏览了他们的网站，立刻被网上的包子照片所吸引，随即就在网上预订了一盒。两三天后，速冻包子平安无事地送到了。我满怀期待拆开外面的包装纸，映入眼帘的是大红色的包装盒上，两条黄龙正腾空飞起的图案。看着这样很具有中国特色的包装，不禁想到这次说不定能吃到地道的包子了。我迫不及待地打开纸盒，看到里面整齐地排列着十个很饱满的冷冻包子。

我抑制住内心的激动，赶紧把锅里放入水，然后把包子放上去蒸。蒸好以后尝了尝，觉得外面的包子皮又松又软，很好吃，可是里面的馅儿味道很淡，跟中国本土的味道不一样，感到有点儿遗憾，不过还是一饱口福了。

又一次仔细地看了看，发现这个包子里面的馅儿是散开的，不像中国的馅儿是团在一起的，我想可能是因为里面放了很多洋葱的缘故。中国的包子馅儿里绝对没有放洋葱的习惯。后来，听朋友说，这对夫妇为了让包子更合日本人的口味，一直在做各种改进。他们的店也很顺利地成长，开业至今已经有五年了。



我想，不管什么样食物在什么地方卖，只要合那个地方人的口味，即使不是原来的本土口味，也没关系。俗话说“入乡随俗”，今后我要遵循日本的风俗习惯，比以往更加享受日本的饮食生活。

訳

包子 (パオズ 肉まん)

寒い季節になると、中国のホッカホカ包子 (パオズ) が恋しくなり、食べたくなる。中国の街を歩いていると、あちこちで目につくのがテイクアウトの包子。手頃な値段がつけられ、具のバリエーションもあり、中国人にとって、包子は朝食メニューの主役として、ポピュラーな庶民の食べ物になっている。

私は日本に来てから、中華料理店や、コンビニ、スーパー、専門店などで売っている肉まんを食べまくったが、日本の肉まんの味は、幼い頃から食べ続け、すでに身体に染み込んだ本場中国の味とは一味違っている。



この前に、友人のブログを読んで、友人の友達である中国東北出身の夫婦が大阪で手作り肉まん専門店を営んでいることを知った。ホームページに載せている肉まんの写真に惹かれて、すぐインターネットで注文をした。2、3日して頼んだ肉まんがクール便で大阪から無事に届いた。期待に胸を膨らませて、袋を開けた瞬間、真っ赤な箱に映った黄色の竜が二匹空へ飛んでいる姿が目に入った。もしかしたら、今回、本場の肉まんに出会えるかもしれない。いても立ってもいられず箱を開けると、冷凍した肉まんが10個きれいに並べてあった。

早速ワクワク気持ちを抑えつつ鍋にお湯を入れて、蒸し器を用意した。蒸して食べてみると、皮がふわふわ美味しかったが、中の具は薄味なので、本場中国の味と違って、少し残念だったが、我々の胃袋を満足させてくれた。

届いた肉まんをよく見ると、見た目は中国の肉まんにそっくりで、皮は膨らんでふんわりしているが、中の具はなんだかパサパサしているのだ。もしかしたら、挽肉に玉ねぎがたっぷり入っているからなのかと思った。中国では、肉まんの具に玉ねぎを入れることがないのである。その後、友人の話によると、その店の中国人夫婦は、常に日本人の口に合うように試行錯誤を繰り返し、店も順調に成長し続け、今年はずでに5年目になったそうだ。日本のどこでも売られている肉まんが、やはり日本人の口に合うようにアレンジされているのだと思った。



その時、どんな食べ物でもその地方の人の口に合えば、本場の味にならなくてもいいのかなと思うようになった。そう思いながら「郷に入っては郷に従え」という言葉に従って、これからも、日本での食生活を今まで以上に楽しんで過ごしていこうと決めた。

《受講生随筆》

中国語にチャレンジ

弘本 紗央里

この春から友人が台湾で暮らすことになり、私にとって中国語が身近になったときに、この中国語教室との出会いがありました。新しいことにチャレンジしたくなる4月という季節にも後押しされ、参加させてもらうことに決めました。久しぶりに「学ぶ」ということに触れ、毎週金曜日を楽しみにしています。しかし現在は発音に苦戦していて、聞き取ることができるようになるのか、話せるようになるのか、街角で中国語を耳にすると不安も感じてしまいます。この1年間で中国語の日常会話をマスターして、台湾に遊びに行く自分をイメージしながら、楽しんで学習していきたいと思っています。

授業を受けてまだ数回ですが、「新しいチャレンジ」が私の生活に刺激を与え、視野を広げてくれる存在となることを願っています。

中国語を始めたきっかけ

畠山 留美子

娘達も成長し、自分の時間も増えてきて、何か始めたいなあ、と思っていたタイミングで、こちらの中国語教室の存在を教えてくださいました。

新しいものとの出会いは何歳になってもワクワクするものですね！スタートして間もない教室ですが、聞きなれない難しい発音に苦戦しながらも、毎回とても楽しいです。ここで中国語に出会えたのも何かのご縁ですので、自分のペースで頑張っていきたいです。よろしくお願い致します。

中国を知りたい

宮前 明夫

日本と中国の結びつきが強くなり、日本に住む中国人や旅行で訪れる中国人がたいへん多くなりました。

私は定年退職後2年目になり、老化とともに体力・記憶力が衰えてきました。しかし、時間は豊富にあります。この中国語教室で基礎を学び、さらに中国社会や中国文化も学んでいきたいと思います。記憶力の衰え防止になり、やがては少しでも中国語で挨拶をしたり、話ができるようになればいいなと思っています。

私にとっての中国と日本

服部 一貴

2013年に初めて旅行しました。遼寧省大連市及び旅順や瀋陽市へ3泊4日で行きました。日本人でもまともな日本語を話せない昨今英語はおろか、中国語なんて全く勉強したことがないのに旅行なんて……。

日本語を話せる中国人が同行していたのは事実ですが、親しい中国人ができる前は私も、一般的な日本人と同様で、中国に対して穿った意識をもっていました。

- 偽物商品を多数製作し、いわゆるパクリ物ばかり
- 銀座、秋葉原でのバク買ツアー客のマナーの悪さ
- 携帯電話での会話が無法地帯化
- 尖閣列島問題で、日中関係が悪化 等

近年、日中関係が悪化していることは、事実ではありますが、果たして一般的市民もそうなのかを正直知りたかったからです。勿論、戦争を知らない世代、戦争について正確なことを教えてもらっていない日本人にとって、本当の日中関係とは何なのか？帰国後、その答えはどうでもいいことでした。

唯一の答えは「人間同士の関係には国境はない」ということでした。瀋陽や旅順では戦争に拘わった施設も観光しました。日本軍の悪を伝えるような場所にも行きました。当然ながら、私は日本人なので、不快です。でも、そんな場所へ案内して下さった友人(中国人)はどういう気持ちだったのか、未だにわからないし聞いたこともないです。

しかし、それは歴史であり過去です。過去に縛られていては、明るい未来はありません。現実には日本人も何ら変わらないのです。

改めて書きますが、私は特殊な考えのある人間ではなく普通の一般的な日本人なのです。他国の文化を理解し、観光を楽しみたいです。

難しい言葉を羅列しましたが、それでも楽しい中国旅行には間違いなかったです。

私的には、来年定年も迎えます。第2の人生は何をしようか、まったく考えていませんが、中国語を生かした仕事ができないか、飛躍的にいえば、中国で何か仕事をしてみたい！日本で働いている中国人への小さな手助けになればという思いもあり、勉強してみたいと考え行動を起こしました。勿論、理想と現実には雲泥の差があるのは十分わかります。しかし、1日1語から始めれば、できないことはないのでは……無理かな？

究極の目標「中国一人旅！」

初めての中国語

武田 美恵子

毎週金曜日の夕方、仕事帰りに元郷駅から自転車に乗り、幸栄公民館へ向かいます。丸一日のデスクワークで目はショボショボ、肩や首はガチガチで、一番疲れを感じる時間帯です。ペダルは少し重いかな……?!

2階の教室へ入ります。先生の後について発声をします。これでいいのかと戸惑いながらも声を出していくとアレアレ、なんだか固まっていた体がほぐれてきます。さらに声を出してみると気分も明るくなり、アリヤリヤ、楽しくなってきました。気がついたらあっという間に片付けの時間です。帰りのペダルはずいぶん軽くなっていました。

まだスタートしたばかりの中国語です。上手く発音もできませんが、毎回楽しんで学んでいきたいです。先生はじめ、先輩方、クラスの皆様、どうぞよろしくお願い致します。

習得したい中国語

田村 美佐子

私が中国語を学びたいと思ったきっかけは、中国を旅行した時、とても楽しく、そして可愛らしく綺麗な発音に惹かれ、自分も話せるようになりたいと思ったからです。子供が生まれる15年ほど前に、中国語を約1年間楽しく学んでいたのですが、出産とともに離れて、すっかり忘れてしまいました。子供達も成長してきた今、もう一度しっかりと学びたいと思い、川口中国語教室に入会しました。

また、仕事は病院で働いているのですが、中国語を話す患者さんも増えてきて、私が話すことができれば、安心して医療を受けられるだろうなと思っています。

これからしっかりと学び、数年後には聞けて話せる中国語を身につけたいです。たくさんのことを学べると思うとすごく楽しみです。先生、皆様、よろしくお願い致します。

入門にあたって

水元 昌子

動機になるような大義名分がある訳ではなく、なんとなく、なんとなくで申込みをしました。

私の住んでいる西川口一丁目は、中国人や中華料理店が多いです。有名な所では、孔子の72代目子孫が店主の“異味香(イーウイシャン)”息子のタローさんは日本の大学を出ていて、言語に困りませんが、お父さんは中国語オンリーで、会話は喧嘩しているみたいに聞こえます。ほかにもランチではサービスの水餃子が食べ放題になる“川郷閣”夜中遅くまで開いている“王府景”ここは無愛想なのに厨房の雑用をしているお兄さんだけニコニコ笑顔で会釈をしてくれます。

私は中国語を話したいというより、何を話しているのか、少しでも聞きとって相槌くらい打ちたいのです。近所の仲間にもなりたいたいと思うし……。三年後のオリンピックまで、亀の歩みであっても続けていきたいです。

《半分欠席の私に補修してください……!?!?!?》

再び挑戦

佐々木 優子

中国語を学びたいと思ったのはかなり前からで、初歩的な本を買ってみたものの、独学ではなかなか難しく、今回「広報かわぐち」で、中国語講座開講の文面が目にとまりました。

近年、街を歩いていても中国語を耳にする場面が多く、実際に職場等で中国人の方々と接していて、中国語を学ぶ必要性が高くなってきました。今後、様々な職種でも、この傾向が続くのではないかと思います。

職場にいる数人の中国人は、来日前に本国で日本語学校や大学の日本語学科に通い、十分に勉強してきた人達で、私達が普通に日本語で話しかける言葉を理解してくれます。異国で言葉の壁や文化の違いに直面しながら仕事に熱心な彼ら、彼女らの姿勢に頭が下がります。私も見習って、他国の言葉を理解したいと思うようになりました。

昔、教科書で習った李白や杜甫の漢詩も当時は「良いことを言っているのだろうな」と思いながら、素通りしてしまいました。数十年ぶりにもう一度正しく解釈したいと思います。

講座で4回学んだ現時点ですが、中国人学生に中国語を使って話してみたくなり、習ったばかりの「黄金週間、5月5日」と言ってみました。すると?返ってきた言葉は「残念ながら発音が違う」。今後も発音に苦労しそうです。

授業中睡魔に襲われたり、今のところ、予習、復習する時間もないまま、次の授業を迎えています。勉強する時間のやりくりも課題の一つです。1年間よろしくお願ひします。

中国語を話して旅行を

長木 利通

私が中国語教室に通おうとした最初のきっかけは、上海に旅行した際に次回に来た時は中国語を使って買い物やショッピングを楽しむことが出来ればと、思ったことです。中国は小籠包や角煮など食も美味しいし、お寺などの歴史や文化がたくさんあり、機会があれば再度行きたいと思っています。

ホームページで検索をして、近所で気軽に中国語を学べる教室はないかなと探していたところ、夜の7時からという仕事帰りに参加出来る時間から始まる川口中国語教室の開催を拝見しました。新年度で何かを新しく始めたいと感じていたこともあり、良い機会だと思い参加しました。

まだまだ始めて間もなく発音に四苦八苦していますが、まずは発音を身につけ、そして単語や文法を覚えていきたいです。また、多くの方と教室で勉強するというのもとても新鮮であり、貴重な時間を過ごしていると思っています。週に1回で2時間の中国語教室と、帰ってからの勉強を続けて恥ずかしくなく日常会話が出来るように頑張ります。宜しくお願い致します。

中国語を学ぶきっかけ

佐々木 正明

以前からブランド品を販売していましたので、中国人と接する機会が多くありました。ただし、日本語を話せる方が多く、言葉で不便を感じることはあまりありませんでした。

そんな中、以前から付き合いのあるお客さんから「北京でブランド品鑑定の講師をやらないか」と誘われました。「言葉は自分が通訳するから大丈夫」と言われ、北京へ毎月行くようになり、半年ほどが過ぎました。講習は困りませんでしたが、ちょっとした会話や酒席などでは、言葉が解らずつまらない思いをしていました。

自分の言葉で講習とはいかなくても、簡単な会話くらいは身につけ、ある程度は理解できるようになりたいというのが中国語を学ぶきっかけです。

北京に行って感じるのは、表側はきれいでも、ちょっとした路地裏が汚かったり、ベンツの脇をリヤカーが走っていたり「まだまだ発展途上なんだな」と思わせますが、人々のパワーはすごく感じます。

しっかり学んで、このパワーをもらえるよう頑張りたいと思います。

中国語を学ぶ

嶋田 小夜美

子供達も社会人と成長して自分の時間が多くなり、何かにチャレンジしたいと思い、今回受講を希望しました。自分自身の職場でも、中国人の方や、最近ではベトナム留学生の方などが多くなり、少しでも言葉が解ったり、こちらの思いが伝われば……ということが中国語を学ぶきっかけです。

“学ぶ”ということからすでに何十年も遠ざかっていて、どのくらいまで自分が理解でき、身につけられるのか、不安と楽しみが半分半分です。とにかく頑張ってみようと思います。すぐに結果を出そうとせず、やるだけやってみます。2回の授業も2時間があっという間に過ぎて、楽しく学ばせて頂きました。まずは基本をしっかり身につけられるように授業に集中して学んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

入門の動機

小林 美摩

中国語講座を目にしたのは「広報かわぐち」を見ていた時でした。ここ何年も何か新しいことを始めることがなかったので、応募のチャンスと思い、電話をかけました。申込書が送られてきても、どうしようかと大分迷いましたが、周りからやってみれば、と言われ、やっと申込書に記入したような次第です。

母も中国語を習ったことがあり、初めは発音ばかりだよ、と話していましたが、本当にその通りで何度も何度も発音を繰り返すのですが、齢のせいもあるのかすぐ忘れるし、難しいです。

少しずつ単語を覚えて一言の挨拶でもできれば楽しくなるのかな？と今は思っ教室に通っております。



加油，加油!!!

初級 B クラス

《クラス紹介》

岩瀬 敏雄・加納 知香子

街中で中国語の会話を耳にする機会が増えてきた今日この頃、仕事で必要だから、友達になりたいから、ボランティアをしたいから、といった様々な動機で中国語の学習を始めた 22 名でしたが、残念ながら 10 名が途中退会、2 名が一年間一緒に学習しましたが、初級クラスに参加することなく退会しました。

入門クラスでは、中国語発表のつどいに参加するなど楽しく学習することが出来ました。引き続き優しく丁寧に教えてくださり、時には頭の体操(?)も取り入れていただける唐老師の下、今年一年間学習したいと思います。

《老師プロフィール》

唐 光蓮



出身地	山東省淄博
誕生日	7月29日
来日日時	1998年7月18日
中国出身校	山东烟台师范学院 中国人民大学
日本での職業	非常勤講師
家族	4人家族
趣味	登山、旅行、读书、弹琴
来日理由	命运的安排
夢	旅行、音乐和书籍相伴的 丰富人生



《老師的一句》

北海道自驾游

唐 光莲

记得小时候看了题名为《排球女将》的日本电视连续剧，剧中的主人公小鹿纯出生于北海道，也许爱屋及乌的缘故吧，从此我不仅迷上了排球，而且还喜欢上了一望无际的绿色海洋的北海道。

2015年的夏天，我们全家四口人利用盂兰盆节开车去了我向往已久的北海道。8月10日凌晨5点多从家出发，下午在青森县乘坐津轻海峡的渡船，于晚上8点多到达函馆，我们在宾馆里叫了一辆出租车，登上了函馆山的展望台。函馆的夜景不愧为“世界三大夜景”之一，我们立刻被眼前的景象感动了，沿海的道路两边一片灯光闪烁，构成了两个大大的弧形，海边的街灯和黝黑的海洋辉映对称，远看就像一个巨大的蝴蝶，晶莹闪烁，美不胜收。我们站立在函馆山顶，被周围柔和的灯光和天幕上的点点繁星所包围，如梦如幻，如痴如醉。

第二天一大早，我们开车直奔函馆早市。在道路两旁排列着许多店铺，有卖鱼的，卖水果的，卖点心的，其中最受欢迎的是早市的食堂，熙熙攘攘的游客，加上店员的叫卖声，热闹非凡！生鲜食堂的店老板动作麻利地把一条条活蹦乱跳的墨鱼，转眼间收拾成一盘盘味道鲜美的墨鱼生鱼片。由于墨鱼的神经未死，墨鱼的肢体时不时地动来动去，引得大小游客们禁不住一阵阵兴奋地欢叫。刚做好的墨鱼生鱼片又新鲜又有嚼头，盐渍鲑鱼子也美味无比，让我们大饱口福。

我们在北海道游玩了四天，去了许多地方——札幌冰雪节会场，参观了札幌的啤酒工厂和北海道大学，还去了富良野的花圃，美瑛清池，洞爷湖，有珠山……。应孩子们的要求，我们还参观了白老町的爱奴博物馆，里面展示着北海道士著民族——爱奴人的雕像、服饰、生活农作用具和手工艺品；欣赏了爱奴族人的舞蹈和音乐。“百闻不如一见”，我们对爱奴族的历史文化和生活习俗有了更详细、更深入的了解。

行驶在北海道空旷的大自然中，让我感到精神放松、身心愉悦；躺在亚斗梦之丘（ぜるぶの丘）松软的草坪上，竖起耳朵、闭上眼睛，听风声、听鸟鸣，静静感受北海道大自然的气息。感觉不虚此行！

訳

北海道ドライブ旅行

私が小さい頃『燃えろ、アタック』という日本の連続ドラマをずっと夢中になって見ていました。主人公は北海道出身の小鹿ジュンでした。私は彼女のファンになり、バレーボールが好きになり、自然豊かな広々とした北海道に憧れるようになりました。

2015 年のお盆休みに家族 4 人で初めて北海道旅行をしました。主人と交代しながらマイカーを運転して、6 日間北海道を回ってきました。8 月 10 日の朝 5 時頃家から出発し、午後に青森県で津軽海峡フェリーに乗り、夜の 8 時頃函館に着きました。早速タクシーを呼んで、函館山の展望台に上りました。さすがに古くから世界三大夜景の一つと称されるだけあり、輝いている夜景に感動しました。海沿いの道路による縁取りが大きなアーチを描き、街の明かりは美しいくびれを見せてくれました。光の街と闇の海のコントラストが、夜景をメリハリのあるものに演出しているように見えました。函館山の頂上に立つと、周りの柔らかい光と星空に包まれているように感じました。

翌朝ちょっと早起きして、真っ先に函館朝市に駆けつけました。魚介類や青果、乾物から駄菓子や野菜まで、たくさんの店舗がずらりと並んでいました。観光客がひしめき合っていて、朝早くから威勢の良いかけ声が飛び交い、その熱気に飲み込まれそうになりました。店の方はお客さんの目の前で、釣ったばかりの生きているいかを捌いて、刺身にしました。捌いている最中に、いかの神経がまだ生きているので、時々動き出しました。子供たちはもちろん、大人の観光客も興奮の余り声を出しました。いかの刺身はやはり新鮮で歯ごたえがあって美味しかったです。私達が気に入ったのは海鮮丼定食でした。イクラなどの海の幸が口の中ですとろけて本当に幸せでした。

6 日間、場所を転々と変えました——札幌雪まつり会場、札幌ビール工場と北海道大学見学、富良野フォーラム、美瑛町の青い池、洞爺湖、有珠山……どれも印象的でした。子供たちのニーズに応じて、白老町のアイヌ民族博物館を見学しました。展示された先住民族であるアイヌの彫像、衣装、生活道具や工芸などをじっくり見てから、体験交流ホールでアイヌの舞踊、音楽を楽しみました。「百聞は一見に如かず」の言葉通り、私達はアイヌの歴史、文化や生活様式についてよく知ることができました。

北海道の大自然の中で走ると気分が爽快になりました。ぜるぶの丘の芝生広場に横になり、目を閉じて耳を澄ますと、風の音、鳥の鳴き声、大自然の息吹きが感じられました。本当に行った甲斐がありました。

《受講生随筆》

中国語を学んで

加納 知香子

仕事で中国の人と接する事があり、何とか距離を縮めたいと思い始めた中国語教室ですが、金曜夜の授業は臉が重く、通うだけで精一杯の一年でした。

でも覚えてたの単語を使い、通じ合えると、とても嬉しく本当にやって良かったと思えました。先生が熱心に根気よく教えて下さったおかげです。二年目に入り、テキストも“はじめの一步”から“さらなる一步”へ。せめて半歩くらいは進めるように何とかついていきたいと思います。“今后请多关照。”

「四声は大事」を再認識

鈴木 弘美

外国の言葉を勉強する上で発音が重要だということは、まあ分かってはいたが、中国語の勉強を始めて知った四声という声調があるということ。言葉話すのに上げ下げまで必要とは。でも、最初はそんなに難しいとは感じなかった。で、やってみると発音だけでも難しいのに四声の上げ下げがなかなかできない。一年経った現時点でも、これほんとに難しい！言えないのだから聞き分けるなんてほんとに至難の業。

音声を聞く練習などやればまだしも、時間を作るのもなかなか難しいので街中や電車の中などで中国語らしき会話が聞こえるとじっと聞き入ってみるようにしている。中国語を話す人達の会話の声は大きいのでよく聞こえるが、会話が速いこと速いこと。音声ソフトから聞こえるようなスピードで話している人はまずいない。聞くことに集中して、何か単語らしきものが聞き取れるか？意味は分からなくても何回も言っている単語らしきことはスマホで調べてみる。この事を始めて最初に聞き取れたのは「メイヨウ」→“没有”。

先日 100 均の店内にいるときに、ベビーカーを押した若い中国人ママ二人連れを発見！いつものように会話を聞いていると一人が発したのが「クワイラクワイラ」聞き取れたのはこれだけ。「クワイラ」→「kuàilè」→聞いたことある、何だっけ？→あ！“新年快乐！”の“快乐”かなあ？→「おめでとう」と言っているのだろうか？しかも繰り返してだから「おめでとう！おめでとう！」とか言っているのだろうか？ けど二人の様子からはそんな会話をしているようには見えなくて……何か別の意味があるのだろうか……？

同じ職場に中国人がいるので、この事を話したところ「それは“快乐，快乐”ではなくて“快了快了”＝早く早く！とか急いで急いで！と言ってたんだよ」とのこと。

“快乐”は日常会話においてはそんなには使わないけど、“快了”はよく使うとも教えてくれた。

“快乐 kuàilè”と“快了 kuàilè”の違い。実際の会話にはもちろんピンインはついていないので聞き分けは難しいし、やはり四声は大事なのね～と再認識の出来事でした。

こんな所にも中国人

岩瀬 敏雄

昨年8月に夏目漱石の小説『坊ちゃん』で有名な道後温泉に行った時のことです。和食の店で食事をしていると、子供連れの中国人夫婦が店に入って来ました。日本語が出来ないようで、店員に“寿司”が食べたいと言っている様子でした。中国語の学習を始めて4か月の私としては役に立てる訳もありません。どうなることかと見ていますと、店員が刺身のセットを勧めて中国人の客もそれを注文したようでした。日本人には馴染みの深い道後温泉ですが、中国人が観光で来ているとは予想外でした。3年前にも道後温泉・松山城に行きましたが、その時は中国人を見掛けることはありませんでした。今回は松山城でも中国人のグループを見掛けました。

また、北海道の千歳空港でラーメンを食べていると、2人の子供を連れた中国人夫婦が来店し、慣れた手つきでメニューを指差してラーメンを注文していました。春節の前ということもあり空港内には大勢の中国人ツアー客がいましたが、最近はツアーではなく個人で来日する中国人が増えているのですね。その夜は札幌市内に宿泊しましたが、当然ながらここでも中国人の宿泊客を見掛けました。驚いたのはテレビのチャンネルに CCTV (中国版 NHK?) が設定されていたことです。これは初めての経験でした。そう言えば最近は札幌市内のホテルが値上がりしていて、予約も取りにくい状態になっています。これって中国人旅行者の影響ですかね…。

十和田湖に行った時も中国人の観光客と一緒にりましたが、何と彼らが乗っていた観光バスが千葉県の成田ナンバーでした。成田空港から観光バスで来たみたいですね。私達は新幹線とレンタカーで移動しましたが、それでも東京から3時間以上掛かりました。成田から青森までバスだと何時間で来られるのか分かりませんが中々ハードなスケジュールだと思います。

世界遺産になっている広島原爆ドームには欧米人は数多くいましたが、中国人は見掛けませんでした。中国人には興味が沸かないのかな。

島根県にある、縁結びの神様として知られている(私は知りませんでした)出雲大社にも行きましたが、ここでも中国人の観光客を見掛けることはありませんでした。中国人の縁結びは出来ないのかな。

そう言えば、白神山地(青森県と秋田県)や平泉(岩手県・中尊寺で知られている)に行った時も中国人に会うことはなかったです。京都や富士山といった世界遺産は人気あるみたいですけど。

宮崎で聞いた話ですが、最近は中国人でゴルフをする人が増えていて、ゴルフコースで中国語を耳にすることが多くなった、と言っていました。習近

平氏はゴルフが嫌いだそうで（トランプ大統領の誘いも断ったらしいですね）、中国国内でのプレーがやりにくいから日本に来ているのかも。

いずれにしても日本各地で中国人観光客を見掛けます。私の中国語はまだまだ役に立てるレベルに達していません。多少なりとも手助けが出来るようなレベルに一日も早く到達したいです。



一年間を振り返って

篠塚 満男

昨年から中国語の勉強を始めて一年が経った。何もかもが初めての中国語は非常に難しく、当初は挫けそうにもなった。何とか続けられているのはいくつか理由があるが、その中で特に印象深い出来事が二つあった。

一つ目は昨年 10 月の中国語発表のつどいに参加したこと。単語も文法もほとんど分からないので日本語で文章を考えた以外は唐老師に全て翻訳していただいた。練習を始めると、単語も文法も分からないで暗記するのがこんなに大変なのかと思い知らされた。発表当日は唐老師の“発音きれい、大丈夫”と杉浦さんの“楽しんだ者勝ち”を真に受けいざ本番。直前の思いつきで身振り手振りを入れた所、少々受けたので一安心。これだけで満足だった。その後の団体発表は緊張することなく楽しんで歌えた。結果は唐老師の熱心なご指導のおかげもあり、発表部門で努力賞をいただいた。

二つ目は今年の 3 月に中国語検定 4 級を受験したこと。過去問を中心に勉強していたが、リスニングはあまり勉強しなかった。試験当日、リスニングのスピードが速く、考える間もなく次々と進んでしまいパニック状態。その後の筆記でも手応えがなく、自己採点も結果を見るのが嫌で合格発表まで何もしなかった。結果は合格点を 1 点上回り、ギリギリ合格。マークシート試験に感謝した。

この一年はあまり深く考えず、モチベーションを維持するために発表のつどいに参加したり、中国語検定を受験した。結果は自分でも信じられないくらいだが、今年も目標を持ちながら続けていきたいと思う。まずはリスニングを中心に中国語に慣れ、日常会話が出来るようになりたいと思っている。

“请大家，多多指教！”

今年で2年目

飯塚 千秋

昨年中国語教室に入学し、今年は2年生です。

思えば一年前は、そんなに学び続けるとは思っていないので、この「にいはお」の提出物すら出していません。

一年目と比べて、クラスメイトも何人か辞めてしまいましたが、何か私は残っちゃいました…。これもクラスメイトと先生が優しく、うまいこと導いてくれているからだと思います。私は褒められて伸びるタイプだと思います。これからも褒め合い、笑って学んでいきましょう。

いつか私も中国語で「にいはお」の提出分出せると良いなあ。

入門クラスを終えて

澁田 裕子

中国語を習い始めて一年が経ち、この4月から初級クラスの授業が始まるうとしています。

仕事上中国の方と接する機会が多く、また知人に中国の方もいらっしゃる“こんな時に中国語を話せたらいいな”と思ったのがきっかけでした。

最初は発音、ピンインの読み方と四つの声調のリズムを覚えるところからでした。手鏡を見たり、首や手を使い練習するのですが、日本語にはない難しい音もあり、今でも先生に指摘されることが度々あります。当初は緊張の連続で必死でした。

8ヶ月を過ぎた頃、百貨店に買い物に行った時のことです。目的の商品が見つからず、近くにいたスタッフに尋ねたところ、若い中国の女性がややカタコトの日本語で“少々お待ち下さいませ”と答えてくれました。その後商品のことで会話が弾み“你是中国人吗？”と声をかけると“我是中国人。”～～等々。やりとりをしているとお互いに笑顔になりました。私達は、語学を習うことはとても容易なことではありませんが、これからも前向きにやっつけよう、と励まし合いました。

勇気を持って話しかけてみると、通じたことがとても嬉しく、今後は実際に中国に出かけ歴史や文化等にも触れながら、話す機会を多く作っていきたいと思います。

いつも細やかに丁寧に教えて下さる先生、そしてクラスの皆さん、これからはどうぞよろしくお願い致します。

協会火曜朝クラス

《クラス紹介》

鎌田 憲夫

奇跡の協会火曜朝クラス、3年目です。入門クラスを10名でスタートし、仕事や転居の都合で7名となり、2年目は2名が転出も4名の新加入者を迎え再び10名となりました。途中1名が欠けたものの3年目の本年は出戻り(?)さん1名の参加を見て、またまた10名を数えることになりました。その上、恒例では3年連続の同一講師の担当はあり得ない!と言われていたにもかかわらず、クラスの仲間たちの熱意が通じたのでしょうか、幸運にもまたまた小原先生のご指導を仰げることとなりました。奇跡は起こった、というよりはそれを呼び起こしたともいえるかもしれません。定年者世代と現役世代、それに男女の混合クラスですが、毎度魅力あふれる授業に皆大満足です。それもこれも小原先生の魅力?魔力?のお蔭?

日中双方の歴史と文化に精通された先生の日頃のご指導はテキストの中の小世界に閉じこもることなく、実に遠大な世界へと受講生を誘ってくださいます。いつも多様な話題で授業を盛り上げ、私たち受講生を飽きさせません。おかげで、協会主催の中国史跡旅行についても、昨年の4名に引き続き、今年も同様の参加が見込まれております。今後とも小原先生のご指導の下、中国語教室を通じて異国の人々との交友の場を広げ、はたまたよりいっそう知見を広め人生の糧とすべく皆が集っています。(追記5月半ばからは林事務局長も合流されることとなり、ますます楽しいクラスに発展しそうで、あとが恐い!思いがします。)

《老師プロフィール》

小原 春輝

出身地	陝西省西安市
誕生日	1月28日
来日日時	1995年1月
中国出身校	西安外国語大学
日本での職業	非常勤講師
家族	4人家族
趣味	旅行、唱歌
来日理由	運命
夢	世界周遊

《老師的一句》

活出自我

小原 春輝

最近这几年，我经常出去散步。散步途中，必经一个小菜园。这个小菜园很小，但是主人把它收拾得非常好，井井有条。有农具、有肥料、甚至还有一个很小的蓄水池。我每次经过的时候，都看见主人在忙着。看着他沉默的、专注的身影，我觉得他是快乐的、幸福的。

不论春夏秋冬，小菜园总是生机勃勃。夏天的时候，除了西红柿、黄瓜、青椒、茄子之外，甚至还种了西瓜、南瓜等。冬天也不甘寂寞，红萝卜、白萝卜、白菜等，看上去水灵灵的。

这个小菜园子，是这样的好，这样的充满活力。路过的人，都情不自禁地停下脚步观看。我很喜欢观赏这个小菜园，更羡慕这个小菜园的主人。我常常想：我应该向他学习。安静地、快乐地做自己份内的事……乐在其中、活出自我。

訳

自分らしく生きること

ここ数年、私はよく散歩しに行きます。散歩する途中で、必ず小さい菜園の側を通ります。その主は、菜園を規則正しく、よく整理して作業を進めるのがとっても上手です。また農機具や肥料もあり、凄いのは小さい貯水池まであることです。毎回側を通るたびに、忙しそうに集中する姿を見て、もの凄く楽しくて幸せなのだなあと思います。

春夏秋冬を通して、そこには野菜があり、いつも活気に溢れています。夏は、トマト、キュウリ、ピーマン、ナスの他、凄いことにスイカ、カボチャなども植えてありました。冬でも寂しくなく、ニンジン、大根、ハクサイなども植えてあり、瑞々しく見えます。

この菜園は、こんなに素晴らしく、活力にあふれています。通る人は皆、思わず足を止めて見入ってしまいます。私はこの小さい菜園を觀賞することが好きで、更にこの小さい菜園の主を羨ましいと思います。私は常に、「主に学ぶべきです。穏やかに楽しみながら己の本分を全うし……その中に楽しみを見出し、自分らしく生きることです。」と考えています。



《受講生随筆》

一家之主

鎌田 憲夫

因为我呆在家里又碍眼又麻烦，所以我爱人逼我去汉语教室。从我开始去汉语教室到现在，不知不觉已经过了两年了。我的汉语还不行。至今我只会说这样的话“你好！吃饭了吗？”不过，先声明，这个责任决不在我老师。

最近，我爱人把市政府寄来的失智症考试题拿来让我做，还说为了预防失智症，强迫我继续去汉语教室。所以，我不得不开始了第三年的学习。

退休以后，我痛切觉得在我家里没有我呆的地方。不知什么时候，突然我和我爱人的形势倒转。爱人占领了家里抢眼的地方，制定日程表也是爱人优先。最后竟然发展到我不能把银行卡和信用卡拿出去。

听说汉语里“妻子”是“爱人”，可是我觉得老奸巨猾的“老婆”一词才更妥贴。我认真地帮助做家务，讨好老婆，毫无效果。于是我家的一家之主也改头换面。我老婆说“我是一片好心，为了让你无忧无虑地度晚年啊”。我常常呆呆地想：我是不是应该高兴才对啊。

訳

家長

家にいると目障りで邪魔くさいという家内の都合から始めた中国語教室も早2年を過ぎました。したがって、上達もおぼつかなく、いまだに口をついて出てくる言葉は“你好！吃饭了吗？”程度。しかしこれは決して先生のせいではありません、念のため。

今度は家内が刺激があると認知症の予防になるからと「認知症テスト」のカードを手渡ししながら私に家を出ての教室通いの継続を迫ります。こうして3年目に突入することになりました。

定年後、家にいてつくづく感じることは、年々居場所が狭くなること。いつの間にか、家内との立場が逆転してしまいました。家の中のめばしい場所は占領され、スケジュールは妻優先で決められます。挙句は銀行のカードやクレジットカードの類は紛失の危険があるからと持ち出し禁止。

中国語では家内を“爱人”と言うそうですが、私にとっては老獯な“老婆”こそがお似合い。せっせと家事を手伝いゴマをするも効果なし。家長としての立場も代替りの様相。老後は気楽にという老婆心からの気遣いなら喜ぶべきことかとも呆然としながら考えています。

中国人の賄賂考

若木 孝史

数年前、重慶市長であった薄熙来一家の不正蓄財の60億弗が暴露された。また清廉潔白さが売りで「国民の総理」と人気のあった温家宝元首相一族は27億弗の不正蓄財がニューヨーク・タイムズ紙によって暴露された。温家宝元首相の現在を調べようとインターネットを開けると、信憑性は判らぬが「オーストラリア亡命」で溢れている。

「改革開放政策」を掲げ、中国の現代化建設の礎を築く一方、天安門事件を弾圧で抑え込んだ故鄧小平の長男、娘、孫が1000億弗（10兆円）を持って国外逃亡（オーストラリア？）の報道が中国国内に流されたが、数時間後に報道規制が敷かれ現在に至る。

一方、汚職追放を叫んでいる習近平最高指導者の親族を含め、現職・旧指導部の親族が「パナマ文書」に記載されていると報道された。中国国内では報道規制が敷かれ、中国人民は知ることが出来ない。

日本では田中角栄総理大臣のロッキード事件の5億円が記憶に残るが、中国指導者と比べると可愛い額に思える。

以上は他国のことであるが、部外者である私まで腹立たしさを感じる。これから述べるのは、慎ましく、可愛げのある汚職（賄賂）の話である。

2008年～2012年にかけて塔克拉瑪干沙漠縦断、シルクロードをバイクで駆けた。中国国内を外国人が中国のガイドなしに駆けることは、法的にも実際上も無理である。そこでガイドをしたのが趙海龍氏でサポート隊を率いたのが宋宏氏である。彼等とは3回、通算40日間程苦楽を共にした。

趙海龍氏は「私は新疆ウイグル自治区NO.1のガイドである」とのたまうし、宋氏は日本語は一切喋れないが、「黒社会」には顔の利く頼もしい人物。

2011年、2度目となる莫高窟の見学は中国人観光客の煩さに辟易するので、パスし施設外の木陰で趙氏と「中国人の賄賂」について話した。

「バイクツアーの料金が高すぎる」といちゃもんをつける私に、趙氏は「自動車の国際連盟に加入していない中国で、実地試験を受けなくても仮免許をもらえるのは宋が人民解放軍、警察に袖の下を出しているからだよ」。

同年にユーラシア大陸（ポルトガル・ロカ岬→中近東→中国→ロシア→日本）をバイクとサポートカーで走破した戸井十月氏の著書および3度にわたって放映されたNHK-BSでは、彼等を次のように紹介している。

「キルギスから中国に入国する場合、中国側のナンバープレートが獲れるまで

は保税倉庫に保管されるが、宋の事前の根回しと袖の下のお陰で、その場で引き渡してもらった。清濁兼ねて何でも飲み込んでしまいそうな宋は、そんなこと屁でもないとばかりに、今度は西瓜を切って食べ喰えと煩わしい。愛すべき男だ」。(戸井十月著：道、果てるまで——ユーラシア横断3万キロの日々)

翌2012年、もう一度、悠大な旅をしようと、趙氏の旅行社でなく別の旅行社の企画で塔克拉瑪干沙漠周辺オアシス都市と天山南路を駆けるバスツアーに参加した。趙氏の住むウルムチで、趙氏を呼び出し裏手のウィグル人街の屋台で飲んだ。

その折、戸井十月氏の著書に書かれている袖の下の金額を訊ねてみた。「バイク1台とサポートカー2台のおめこぼし代が450弗(約50万円)」と教えて貰った。

私は趙氏に言い負かされているだけではない。今度、もし趙氏と会う機会があれば、きっといつものように奥さん同伴であろうから、「ウォッシュレットの件を奥さんにばらすぞ」と脅かす。

<ウォッシュレット事件>

日本の旅行社の招待で趙夫妻が日本に招待された。帰国に際して、奥さんがどうしてもウォッシュレットを買って帰ると頑張る。

日本語のわからぬ奥さんなので、困り果てている趙氏に「日本の水道水は軟水で永年使っても水道管に石灰が詰まることはないが、ウルムチは硬水なので石灰が水道管を目詰まりさせる」と知恵を授けた。事実か嘘かは判らず口から出任せだったが、功を奏して奥さんは購入を諦めた。

我的理想

福田 麻佑子

我是日语老师。现在我教中国来的留学生。能听懂他们的汉语，我很高兴。等儿子长大了，我想在中国教日语。因此我想努力学习汉语。

訳

私の夢

私は日本語教師をしています。今、中国の留学生を教えています。彼らの中国語を聞いて理解できた時、とても嬉しくなります。子供が大きくなりましたら、中国で日本語を教えたいです。そのために、中国語の勉強をもっと頑張りようと思います。

私の“和平活動”

酒井 三三男

現在、我学汉语学了两年了。因为我是老人，单词是记了就忘。所以我说得还不好。不过用汉语说的话我能听得懂一点儿。为了学好汉语，也许要很长时间。我想坚持学习。

本来我学习汉语的目的是“锻炼大脑和参加和平活动”。我想不仅只祈祷和平也应该做点什么。因此，学习汉语和参加日中友好协会是很有意义的。现在，我认识了很多同学和先辈。我非常感谢大家。如果我一个人，什么也不能继续下去吧。我想今年也做自己的“很小的和平活动。”

下面我介绍一下我的一些和平活动。有三个。

第一是“家庭的和平”…和妻子好好说话，好好听话。…这是特别困难的事。(笑!)

第二是“附近的和平”…和我家附近的人们打招呼。

第三是“世界的和平”…继续日语教室志愿者活动。还有我想尽量积极参加日中友好协会的活动。

我觉得互相交流最重要。不论是汉语还是日语，口语是最好的手段呀！我想今年努力学习汉语，争取能说一点儿汉语。为了申请明年的东京奥林匹克汉语志愿者，我今年的目标是 HSK4 级考试及格。

訳

わたしの平和活動

中国語を習い始めて二年が経ちました。歳のせいか単語も覚えては忘れ、覚えては忘れです。ですから、まだうまく話すことはできませんが、中国語で話されたことは少し理解できるようになりました。ゆっくりですが続けて学習していきたいと思っています。

もともと私が中国語を習い始めたのは「脳トレと平和活動への参加」が目的でした。ただ平和を願うだけでなく、何かをやらなければならないと思ったからです。その意味から中国語の勉強と日中友好協会への参加は良い機会でした。おかげさまで多くの皆様とも知り合うことが出来、感謝しています。一人であつたらどれも続けてゆくことは出来なかったと思います。今年も私が出来る「小さな平和活動」を実践していきたいと思っています。

では、わたしの平和活動を紹介させていただきたいと思います。三つあります。

一：「家庭の平和」妻とよく話し、よく聞くことです。難しいことです。(笑!)

二：「地域の平和」ご近所の方と出来るだけ挨拶することです。

三：「世界の平和」日本語教室のボランティアを継続していきます。また、日中友好協会の行事にも出来る限り参加していきたいと思っています。

どれもコミュニケーションが重要だと思っています。中国語であっても日本語であっても言葉は気持ちを伝える最大の手段ですね。今年は中国語が少し話せるように頑張りたいと思います。来年の東京オリンピック中国語ボランティア申込みに向けてHSK4級合格が目標です。

学习中文的乐趣

矢島 利夫

去年我参加了一年的汉语初级A班，我觉得学习很开心。非常感谢小原老师和同班同学们。

因为我们的小原老师精通日语和汉语。她用浅显易懂的话教像我这样的初学者。老师不但教课文，而且还教给我们日中的各种各样的生活习惯差异。她把日中亲身经历的感想讲给我们听。平时我没觉得这样。我觉得她的感想真有意思。亏了她的帮助，我渐渐地感到中文更加亲近了。

另外，我们班虽然年龄各异性别不同。但是大家总是精神充沛看起来开朗。因为我退休以后，交往减少，所以和大家一起上课给了我很多鼓励。

现在，中文学习是我生活中的乐趣。但是我进步不大，努力得还不够。今后我想热爱中文学习，坚持下去。请多关照。

訳

中国語学習の楽しみ

私は昨年中国語初級Aクラスに1年間参加し、たいへん楽しく学習できました。小原先生とクラスの皆さん、たいへんありがとうございました。

私達の小原先生は、日本語と中国語にも精通しておられるので、私のような初心者にもやさしく分かり易くお話されます。先生は中国語のテキストだけでなく、さまざまな日中の暮らしの生活習慣について身近な体験をよくお話されます。このような感想は、私は普段あまり気づかないことも多く、たいへん興味深いものです。先生のお陰で、私は中国語をより身近に感じるようになりました。

また、多彩な年代のクラスの男性・女性の皆さん、皆元気いっぱい、朗らかに感じます。私は会社を退職して以降、交流も減ったので、皆さんと一緒に学習できて、たいへん元気をいただいております。

現在、中国語学習は私の日ごろの楽しみです。しかし、私はまだあまり進歩しておらず、努力はまだ十分ではありませんが、中国語学習が好きになり、今後とも、がんばって続けたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

客家菜

林 芳男

台湾有很多客家菜饭馆，中国广东省也有很多这样的饭馆。我一开始觉得客家菜很稀奇，就尝了尝，渐渐地就被它那独特的魅力所吸引。去台湾时，台湾的朋友常常带我去山上的客家菜餐厅品尝。现在我最喜欢客家菜，这个菜虽然有点油腻有点咸，但配米饭很合适。

客家人的祖先其实是汉族，他们为了逃避战乱，很多人纷纷移住到各地的山沟里生活。客家菜的材料是家畜和山间野味，菜肴有素有荤，荤菜主要是熏制和腌制的、可以储存的肉类。移住国外的客家人大都住在东南亚和台湾一带，有名的客家人代表有孙文，李光耀，李登辉等。

訳

客家料理

台湾には客家（はっか）料理の店が沢山あります。中国の広東省も同様の店が沢山あります。初めは物珍しさから食べましたが、次第に独特の魅力に惹かれていきました。台湾に行くと友人が良く山の上の客家料理の店に連れて行ってくれました。今は客家料理が大好きになりました。客家料理は少し脂っこく、しょっぱいですが、ご飯にととても良く合います。

客家人の先祖は漢民族です。彼らは戦乱を逃れ、多くは各地の山あいには逃れ生活をしていました。客家料理の材料は家畜や野生動物などの肉料理や野菜です。肉類は燻製や塩漬けなどの保存食です。海外に移住した客家人の多くは東南アジアや台湾に住み着きました。代表的な客家人は、孫文、李光耀（リー・クワンユー）、李登輝などです。

第一次去西安旅游！

浅井 礼子

去年9月我跟川口市日中友好协会汉语班的同学们去西安旅游。西安是一个有两千多年历史的古都。西安有兵马俑，有唐代的乾陵等，很多历史遗产。我看了有名的世界遗产，特别感动。

印象很深的事是西安的交通堵塞。因为交通堵塞很厉害，所以我很吃惊。可是我觉得西安的人充满了活力。

要是有机会，我想再去西安。

訳

初めての西安旅行！

去年の9月に我々川口市日中友好協会の中国語クラスの人たちと一緒に西安旅行に行ってきました。西安は二千年の歴史があります。西安には兵馬俑や唐の時代の乾陵などの多くの歴史遺産があります。有名な世界遺産を観て、私はとても感動しました。

もっとも印象的だったのは、西安の交通渋滞です。ひどい交通渋滞だったので、私はたいへん驚きました。しかし、人々のエネルギーを感じました。

もし機会があれば、私はまた西安に行ってみたいです。

中国电影的な世界

賀川 泉

漂亮的民族服装、可愛い髪型、有趣的房子、古老的街道、广大的风景和悠久的历史等等，过去的中国电影的世界特别地吸引我。

毎星期二，在课堂上和小原老师以及很有个性的同学们一起学习。他们话题非常丰富，所以我也对各种植物、书和食物等感兴趣了。也因此越来越享受看中国电影了。最近在网上买了中国电影的DVD。我拿着词典看电影，可是还是跟不上情节。

为了更好地看懂中文电影，更享受中国电影的世界，我今年也想努力学习汉语。请多多指教！

訳

中国映画の世界

美しい民族衣装、かわいらしい髪型、趣のある家の造り、古い街並み、広大な景色に悠久の歴史などなど、私は一昔前の中国映画の世界にとっても心惹かれます。

毎週火曜日の授業では、小原先生と個性豊かなクラスメイトと一緒に学んでいます。皆さん話題が非常に豊富なので、私も色々な植物や書物、食べ物に興味湧いてきました。それゆえに中国映画を観るのがますます楽しくなりました。最近インターネットで中国映画のDVDを買いました。辞書を片手にその映画を観たのですが、まだまだストーリーについていけませんでした。

もっと中国映画を観て分かるように、さらに中国映画の世界を楽しめるように、私は今年もより多く中国語を勉強したいと思います。ご指導よろしく願いいたします！

西公民館火曜夜クラス

《クラス紹介》

杉浦 契子

毎年若干のメンバーの変更があるものの、今年度も安定の10名でクラスが成立しました。鮑萍老師の熱心なご指導のもと、毎週楽しく学んでいます。教科書は少々難しいですが、1課を2か月近くかけてゆっくり進んでいるので、何の問題もありません。男性5名女性5名でバランス良く、近年の忘年会では出席率100%でデュエット曲を披露させて頂いています。今年度の予定は未定ですが、どうぞご期待ください。

《老師プロフィール》

鮑 萍



出身地	上海
誕生日	5月24日
来日日時	1992年
中国出身学校	上海師範大学
日本での職業	中国語講師 中国系法律事務所勤務
家族	夫・息子
趣味	料理、ダンス、文章書き
来日理由	夫の仕事で来日のため
夢	エッセイ作家



《老師的一句》

不输给雨，不输给风

鲍 萍

我很喜欢宫泽贤治的这首诗，因为我正在朝着那些修行中，所以我把宫泽的日记翻译一下。如果对大家也有帮助的话，我将会很高兴。

无论碰到什么困难，都要把有个健康的身体、努力工作、无欲、过简朴的生活放在心上。

有颗稳重而公正公平的心；帮助遇到困难的人；为他人着想。即使做了那些事情也不要要求人家表扬。

思考什么是正确的人生，追求为社会做贡献的活法。这样的理想也许会因现实的严峻，在世间繁琐嘈杂中渐渐被忘却。但是，想起以此为理想的儿时，就会相信未来而一直努力活下去。

訳

雨にも負けず、風にも負けず

私は宮沢賢治のこの詩が大好きです。私はこの詩をお手本にして頑張っているのので、宮沢さんの日記を訳しました。もし皆様にも役に立ったら、嬉しく思います。

どんな困難にも負けない健康な体を持ち、よく働き、欲はなく、質素な暮らしを心がける。穏やかで公正公平な心を持ち、困っている人のために行動し、いつもほかの人のためを思っている。それでいて、みんなから褒められようとは思わない。

正しい人間のあり方を考え、世の中に貢献したいと願う生き方。そんな理想も、現実の厳しい経験を重ね、世間にもまれるうちに忘れていくのかもしれない。けれど、それを理想とした子供の頃を思い出し、未来を信じてひたむきに生きたいものである。

❖ 宮沢 賢治 生年月日：1896年8月27日

出身地：岩手県花巻市

死没：1933年9月21日（37歳）

宮沢 賢治は、詩人、童話作家。 仏教信仰と農民生活に根ざした創作を行い、創作作品中に登場する架空の理想郷に、岩手をモチーフとしてイーハトーブと名付けたことで知られる。

《受講生随筆》

张家界旅游日记

有贺 利男

→2016年10月20号星期四

我跟岩田、平冈和布施先生一起去张家界旅游。从成田机场坐东方航空公司的飞机13:50出发到上海浦东机场16:00。转乘国内飞机去张家界机场花了两个小时。在浦东机场转机的时候去哪个窗口我们都不知道。结果出关后再次进入国内航班柜台。20:30到张家界机场的时候导游还没来，我们给他打电话十分钟后他来了。我们坐面包车一个小时到了凯天国际酒店。

→2016年10月21号星期五

上午去宝峰湖坐游艇绕被险峰环绕的湖一周45分钟。导游说这险峰是几亿年前从海底隆起来。然后去张家界国家森林公园。这是中国最早的国立公园而且是世界遗产。坐班车和缆车去黄石寨风景区，山顶海拔一千多米从瞭望台看周围，可是因为下雨和浓雾的影响，什么都看不见。听说张家界地区一年70%下雨没办法。午饭在土家族风味餐厅吃饭，每个菜都很好吃，特别好喝的是鸡汤。饭后在溪边散步。水清澈，溪里的小鱼游来游去看得清清楚楚。森林间看险峰风景很美。回酒店的时候脚肿了。所以洗澡时按摩了脚。

→2016年10月22号星期六

上午坐班车去天子山贺龙公园，从贺龙铜像的瞭望台看周围还是因为浓雾什么也看不见。那附近有卖照片册店，我和岩田各买了一本。在那儿有摄影师，他在照片集上签字盖章。然后去袁家界郊游。在山顶附近的瞭望台终于可以清楚地看到许多奇形怪状的岩石群山，缅怀太古。最后坐电瓶车去十里画廊。在中国一里是五百米十里即五公里。在日本一里是大约四公里差异很大。画廊是指周围的风光。特别有意思的是三姐妹的山峰。大的姐姐背小孩，中间的妹妹抱小孩，小妹妹怀孕了。晚饭在酒店附近的餐厅吃饭。这家店的竹筒米饭很好吃，这以外的菜都不好吃。从七点在文化广场看戏。题目是“哭姑娘”，古时候十六岁出嫁时向着妈妈哭的姑娘是孝顺。杂剧，歌剧和舞蹈看一个半小时结束了。

→2016年10月23号星期天

坐车两个小时去芙蓉镇，原来的名字是王村镇，因为姓王的人很多，可是三十年前这个地方被摄制成电影名叫“芙蓉镇”。这部电影很有名的，但我不知道。河边有特产店还有高达30米的瀑布。风景真美丽而且悠闲。参观后，去机场晚上9:20坐飞机前往上海。

→2016年10月24号星期一

下午从上海浦东机场坐飞机到达成田机场。平安无事回来了。

訳

張家界旅行記

→2016年10月20日(木)

岩田さん、平岡さん、布施さんと張家界へ行く。成田空港から東方航空で13:50に出発し上海に16:00到着。乗り換えてから張家界空港まで2時間かかった。浦東空港では乗換に苦労した。20:30に張家界空港に到着したがガイドがまだ来ていなかったの、電話をしたら10分後に来た。マイクロバスに1時間乗ってホテルに到着。

→2016年10月21日(金)

午前中は遊覧船で宝峰湖を45分間で一周。険しい峰は数万億年前に海底から隆起したものだそうだ。その後中国初の国立公園で世界遺産でもある張家界国家森林公園へ。シャトルバスとケーブルカーで黄石寨の標高1,000m以上にある展望台に行くが雨と濃霧で何も見えない。1年の70%は雨だそうなのでしょがない。昼食はトゥチャ族の料理を味わった。どれも美味しかったが、特に鶏のスープが良かった。昼食後は谷川を散策。澄んだ水に小魚がゆらゆら泳ぐさまを見ることができた。森林の険しい峰はすばらしい景色だった。足がむくんでしまったので入浴時にマッサージした。

→2016年10月22日(土)

シャトルバスで賀龍公園に行くが、この日も濃霧で展望台からは何も見えず。岩田さんと私は写真集を購入。それから袁家界へ。山頂付近の展望台からようやくはっきりと石峰奇岩の峰々を見ることができ、太古に思いをはせた。最後にモノレールで十里画廊へ。中国の1里は500メートルだから、十里は5キロメートルである。日本の1里は約4キロメートル、だいぶ違う。周囲の景色を水墨画に見立てて画廊と称している。三姉妹峰が特に興味深い。長女は子供を背負い、次女は子供を抱き、三女は妊娠中。夕飯はホテル近くのレストランで。竹筒で炊いた米は美味しかったが、他は…。7時から国際文化広場で観劇。『泣く娘』という演目。16歳で嫁に行く娘が母に向かって泣くさまが親孝行だと思った。その他雑技、歌劇、舞踊など1時間半で終わった。

→2016年10月23日(日)

車で2時間かけ芙蓉鎮へ。もともと王さんが大勢いるから王村鎮という名だったが30年前に有名な映画『芙蓉鎮』の撮影が行われて今の名称になったそうだ。土産物店や高さ30mの滝があり、風景は美しくゆったりしていた。

その後 21:20 に飛行機で上海に向かった。

→2016年10月24日(月)

午後の飛行機で浦東空港から成田空港に無事到着。

遇到骗子

杉浦 契子

今年3月我去上海旅游了。我去过几次中国，以前都很顺利，但这次发生了一点儿麻烦！

首先我参加了看足球比赛的团体旅游。本来导游在浦东机场接我，但是飞机晚点了一个半小时，我在机场等了40分钟后才拿到我的行李。所以我到集合地点时那里谁都没有了。旅游公司的职员告诉我：“貴方のツアーのガイドは他のお客様とすでに出発しました。”我说：“不会吧！那怎么办?!”她说：“ここであと一時間半お待ちいただければ、別のツアーのお客様と一緒にホテルにご案内できます。”我说：“那不行。我下午四点有事，等一个半小时的话来不及了。”“それではお客様ご自身でタクシーか地下鉄で行って頂かないと。”“好的。”……。当时我非常着急，但现在回想起来，觉得那时状况很有意思。因为中国人用日语日本人用汉语说话。

然后，我急急忙忙地出了机场所以忘了换钱，但我有一些零钱能坐地铁了。换车时我遇到了骗子。可能我第一次来上海怎么换车还不熟，还有拿了比较大的行李，别人一看就知道我是外地人。骗子说：“我要去南京出差，可是我的钱包丢了，我很着急，你借我500块。”我明明知道他是骗子，我应该不理他，但我失败了。我回答：“我刚刚来到上海没有那么多人民币。不好意思，我帮不了你。你去服务中心吧。”他说“我已经去过服务中心了。他们不能借我钱。”我回答：“我也是！”

我们继续讲话，那个骗子是个很执拗的人，我发见附近没有人了，只有骗子和我说。我觉得有点儿害怕。没办法我给了骗子一千日元。多可惜啊！但我好不容易才从骗子那儿解放出来了。这次旅游可倒霉了，但是我还想去中国。不过不想再遇到骗子了！

訳

詐欺師との遭遇

3月に上海に行って来ました。中国には何回か行っていますが、これまでは順調な旅だったのに、今回は面倒なことが起こりました。

初めにサッカーを観戦するツアーに参加しました。もともと浦東空港でツアーの添乗員が迎えに来るはずでしたが、到着が1時間半遅れたのと荷物が

なかなか出てこなかったせいで40分も待たされて、集合場所には誰もいませんでした。旅行会社曰く：“你的导游跟别的客人已经出发了。”私：“そんな！どうしよう！”彼女：“在这里再等一个小时的话，别的团体的导游能带你去酒店。”私：“それじゃあ4時の予定に間に合わないから無理。”“那你自己打车或者坐地铁去吧。”“じゃあそうします。”その時はひどく焦っていたのでなんとも思いませんでしたが、今思うと中国人が日本語を、日本人が中国語で会話するというおかしなことに。

バタバタと空港を後にしたので両替するのを忘れてしまいました。小銭は持っていたので地下鉄には乗れました。乗り換える駅で詐欺師に遭遇。初めての上海で地下鉄の乗り換えに不慣れなのと大きな荷物でよそ者とすぐにわかったのでしょうか。詐欺師は「南京に出張に行かなければならないが、財布をなくしてしまった。急いでいるので500元貸してもらえないか？」と言ってきました。明らかに怪しいので無視すれば良かったのに、返事をしてしまいました。私：“上海に来たばかりでそんなに中国元は持ってないから力にはなれません。サービスセンターに行ってください”彼：“行ったけど貸してくれないんだ。”私：“私も貸せません!!”

しつこい人で話しているうちに周りに誰もいなくなりました。怖くなって仕方なく千円札を渡しました。なんてもったいないことを！でもようよう詐欺師からは解放されたのでした。今回はついていない旅行でしたが、中国にはまた行きたいと思います。詐欺には遭いたくありませんが。

川口西公民館星期二晚上的班度过一个月的感受

牧野 尚子

我上了一个月川口西公民館星期二晚上的班了。我丈夫比我开始早上半年。虽然我听说过这个班的情况，可是我还是很吃惊为什么同学们的水平很高。

我还觉得鲍老师说得很快（实际这速度很普通吧），两个小时我一直不能放松（尽管如此，我也不能全部听懂）。汉语听上去好像小鸟唱歌似的，我喜欢这样的音节。我要努力地学习，做到说得流利。

訳 川口西公民館火曜夜クラスひと月を経過して

川口西公民館火曜夜クラスに通い始めて1か月が経ちました。夫より半年遅れての入会です。クラスの様子を事前に聞いていたものの、レベルの高さに驚きました。

鮑先生の話すスピードが速く感じられ(と言っても、これが自然な速さなの

でしょう…)、2時間の授業ではずっと気が抜けません(それでも全部を聞き取ることは難しいです)。中国語は小鳥が歌うように聞こえます。私は中国語のそのような響きが好きです。もっと勉強して流ちょうに話せるようになりたいと思います。

川口西公民館星期二晚上的班度过半年的感受

須藤 径一

我从去年九月开始在这个班学习，好不容易过了半年。参观时，我觉得这个班的汉语水平有点儿高，可是多亏张凡老师和鲍萍老师，还有热情的师姐师兄们的帮助，我还会继续上课。

在课本上，每一课都有很多单词的翻译，所以读正文和语法还可以。可是，回答练习部分要很多很多时间。尽管有一个星期天，从早上开始做第一课，然而到了傍晚还没做完。我看课本上写着「upper elementary」，觉得与其写“初级上”不如直接写「middle」。但是看了最后一页，才明白这个课本后面是“提高编”。

我还要努力学习，要每天预习课本的练习。

訳 川口西公民館火曜夜クラス半年を経過して

昨年9月からこのクラスで学び始めて、ようやく半年が経過しました。見学時には、クラスのレベルが少し高いのではないかと不安でしたが、張凡先生と鮑萍先生と受講生の皆様のご配慮のおかげで、何とか受講を続けることが出来ています。

使用されている教科書は、課ごとに新出単語の翻訳があることから、本文と文法解説はまあ良いのですが、練習問題の時間がかかること。日曜日の朝から始めても夕方になっても終わりません。そのくせ、教科書には、「upper elementary」と書かれています。「上の方の初級」って何なの、「中級」と書いてくれればやる気が起きるのに、と思って見ると、この次が「提高編」ということを示す表記が……。

上達までの道のりの長さを、改めて感じながら、毎日一生懸命予習に励んでおります。

協会水曜朝クラス

《クラス紹介》

鈴木 初江

円熟した人間味を感じさせる同学们（男6名、女5名）を相手に新任の“季蓬老师”が、新しい風を吹きこんでくださいます。老师の活きの良さを全部吸い取ってしまいますよ！

《老师プロフィール》



季 蓬

出身地	陕西省西安市
誕生日	11月13日
来日日時	2014年7月
中国出身校	大连工业大学
日本での職業	大学院生
家族	妈妈一人
趣味	旅游、瑜伽、学韩语
来日理由	想通过日本看世界
夢	周游世界



《老师的一句》

宝剑锋从磨砺出，梅花香自苦寒来。

季 蓬

宝の剣は磨けば磨くほど鋭くなり、梅の花は寒いときこそ美しく香ります。

鋭い剣は長い時間で作られます。匂いが良い梅はいつもとても寒い冬に咲きます。つまり、風雨がなければ、虹がないという意味です。

《受講生隨筆》

会说话的家电

鈴木 初江

在我家，各种各样的电子声音此起彼伏。

由于我在课堂上已经发表过几次这件事了所以接下来的话，同学们可能都听腻了。

会说话的家电比如：微波炉、电饭锅、供给热水设备等等，此外还有不会说话、但会发出电子声响的机器，比如说，闹钟、取暖装置、洗衣机、煤气灶等等。有的同学说并不需要会说话的家电，但是电子声音一响，我就能知道是什么家电在响，搞清楚原因，我就可以放心了。

对于像我这样粗心的人来说，电子声音还是很有必要的。

訳

話をする家電

私の家は多様な電子音があふれている。

私は授業の際にすでに何回かこの事を発表しているので、これらの話はクラスメイトの方々には耳にたこかもしれない。

話す電子レンジ、炊飯器、給湯設備など、この他、話はしないが、電子音が鳴る機器もある。例えば目覚まし時計、暖房装置、洗濯機、換気扇など。クラスメイトの中にはそんなおしゃべりは不要だとおっしゃる方々もいる。ひとたび電子音が鳴ると、私は何が鳴っているのかを探す。原因がはつきりすると、安心する。

私のようなうっかり者には電子音は必要なのだ。

我的健康之道

高塚 俊代

我想写我最近开始的健康之道。一般来说，年纪大了，谁都会免疫力下降，变得身体不太好。为了解决这个问题，我养成了一个习惯就是每天吃姜。

我把姜粉末放进红茶或酱汤里，让人吃凉的是，三天后正常体温就升高，从 35.5 度升到了 36 度。随着体温升高，身体免疫也逐渐上升，身体状态好了很多。

公元前 500 年开始，中国人就把姜当中药来用。我相信只要坚持不懈地服用姜，一年后我会精力充沛。请大家也试一试。

訳

私の健康法

最近始めた健康法について書きたいと思います。普通、誰でも年齢と共に免疫力が落ち、身体の調子も悪くなります。この問題を解決するため、私は毎日生姜を食べることにしました。

生姜の粉末を紅茶やみそ汁に入れていたところ、3日後には体温が35.5度から36度になりました。体温が上がるにつれ、免疫力も上がり、体調も良くなりました。

中国では紀元前500年から生姜は漢方に用いられています。生姜をとれば、1年後には元気になるかもしれません。皆さんもお試してください。

笑 話

佐々木 由利子

去年五月我们夫妇去了欧洲中部旅游。那个时候，游览车里全陪讲笑话给我们听。

- 1 【理想的生活】在英国盖房子住，雇中国人的厨师，在美国工作，娶日本人的妻子。
【不理想的生活】在日本盖房子住，雇英国人的厨师，在中国工作，娶美国人的妻子。
- 2 要是汤里混有一只苍蝇的话，怎么办呢？
【德国】德国人认为这汤太烫，一定是杀菌了，就吃这只苍蝇。
【中国】中国人觉得没问题，一口气地喝干这汤。
【英国】英国人默默地离去。
【俄国】俄国人喝得酩酊大醉，没注意到。
【美国】美国人提起诉讼。
【日本】日本人看了看周围，然后招手呼唤一个男服务员。
【韩国】韩国人说：“原因是日本人”，就把日本国旗烧掉。
【法国】法国人把苍蝇磨碎，提取汤汁。
- 3 【埃及】埃及人认为日本人只要一有空闲就爱好做家用电器，日本人只要一有空闲就要工作。还认为日本人是被日本政府硬逼着去旅游，旅游后马上就要回到日本工作。
【印度】在印度，出嫁的时候一定要带去日本制造的家用电器。
- 4 自言自语
法国人来到日本吃饭的时候这样说：“日本人光吃海藻，日本真是贫穷的国家呀！”。

法国人在英国吃饭的时候这样说：“英国人光吃英国菜，真可怜呀！”。

日本人在法国吃饭的时候这样说：“法国人光吃蜗牛，法国真是贫穷的国家呀！”。

大家对这些笑话也很感兴趣吗？

訳

ジョーク

去年5月私たち夫婦は中央ヨーロッパ旅行に行きました。その時観光バスの中で、添乗員が私たちに笑い話を聞かせてくれました。

1. (理想の生活) イギリスで家を建てて住み、中国人のコックを雇い、アメリカで働き、日本人の嫁をもらう。

(理想でない生活) 日本で家を建てて住み、イギリス人のコックを雇い、中国で働き、アメリカ人の嫁をもらう。

2. もしスープの中にハエが混じっていたらどうする？

(ドイツ) ドイツ人はこのスープは熱いので殺菌されているはずだと思い、ハエを食べる。

(中国) 中国人は問題ないと思い、このスープを一気に飲み干す。

(イギリス) イギリス人は黙って立ち去る。

(ロシア) ロシア人は酔っぱらっていて気が付かない。

(アメリカ) アメリカ人は裁判沙汰にする。

(日本) 日本人は周囲を見回してから、手招きをしてボーイを呼ぶ。

(韓国) 韓国人は日本人のせいだと言って、日の丸を燃やす。

(フランス) フランス人はハエをすりつぶしてだしを取る。

3. (エジプト) エジプト人は、日本人は暇さえあれば趣味で電化製品を作っている、暇さえあれば仕事をしていたいと思っている。また、日本人は日本政府から無理やり旅行に行かされ、旅行中も早く帰って仕事をしたいと思っている。

(インド) インドでは嫁ぐ時、必ず日本の電化製品を持っていく。

4. 独り言

フランス人が日本に来て食事の時こう言いました。「日本人は海藻ばかり食べて、日本はなんて貧しい国なんだ！」

フランス人がイギリスで食事の時こう言いました。「イギリス人はイギリス料理ばかり食べて、なんてかわいそうに！」

日本人がフランスで食事の時こう言いました。「フランス人はカタツムリばかり食べて、フランスはなんて貧しい国なんだ！」

皆さんもこれらのジョークに興味を持ちましたか？

不知不觉得已经七年了

古田 胜利

现在，我所属的志愿者团体，是给母语非日语的人(不只是外国籍的人，还有在国外出生日本国籍的人，下文简称“学习者”)提供日语学习的帮助。不知不觉中，从我开始这个志愿者活动已经七年了。我们这个团体每周四晚上7点到9点在川口车站附近的“キュポラ”大楼的M4层(也就是中央图书馆楼下)のパートナーステーション (Partner Station) 里开展活动。我们的教室就是这里的两个会议室。从1998年这个教室开设以来，19年中从没有中断过。2011年3月11日东北大地震发生以后很多学习者都回国了，即便是在这个寂静萧条的时期，其它的日语教室都停课休息了，但我们的教室还在坚持开课。

在川口市有很多的日语教室，2017年4月为止在川口市登记的日语教室有18团体。这些团体有一个联络会议，这个会议两个月开一次，由这些团体的代表参加，就各种各样的问题交换信息并进行讨论。从近代的历史上看因川口市铸铁业兴盛，所以在川口市住着很多外国人。另外，川口市作为距离东京很近的卫星城市，很多外国人选择在这里定居。2016年10月川口市成为日本都市中外国人定居人数第三的都市。其中，中国人约占60%。

虽然外国人来日本的目的多数是来观光或者就业，但从川口的外国人来说就业的人群占压倒性的，因此为了就业，想要学习日语的人也是最多的。就业来日本的外国人中，来日前在本国学习过日语的人占50%左右。

我们教室去年度从4月到9月末这23周的时间里，接收了来自中国、越南、尼泊尔、马里、台湾、韩国、阿富汗、印度尼西亚等，多达十六个国家的学习者。其中来自中国的最多，共计325人，占总人数的63%，其次是越南、尼泊尔。并且，这些学习者的日语水平幅度很广，从初学者(Zero Beginner)，换句话说，从不能读平假名和片假名，连简单单词也不懂的人，到能看懂日本报纸的高水平者都有。大部分学习者的日语水平都是从初级到中级程度(例如，从会互相问候，表达时间，念平假名，用平假名书写等到能一个字一个字读懂混杂着汉字的文章)。但是，完全不会日语的初学者、长期滞在日本但只能「听说」但不能「读写」的人，父母住在日本但从小在中国和祖父母一起生活，后来又回到在日本父母身边的中小学生在不断增加。这些从中国回来的中小学生学习者怎么对应的问题，不仅我们教室，对于其他教室来说也是很伤脑筋的。

因为日本学校的入学和毕业时期与中国有六个月差，再加上日本的中小学校对外国人的日语教育不够，难免会有在学校跟不上的学生。因此他们的父母期待着志愿团体的日语教室能提供日语学习帮助。不过孩子们不同于成

人、不能长时间保持集中注意力，很快就腻了日语学习，会在教室大声讲话，玩闹等，妨碍其他学习者日语学习，所以对日语教室来说也是烦恼。

另外，我们的教室为在日就业的外国人或者成人优先提供学习帮助，在教室，志愿者教日语学习者以对面教授方式进行每张桌子，志愿者对学习者1对1，或1对2~4左右。

现在，我们的日语教室有20多名志愿者，其中，每周10到12人在教日语。来学习者一般有30个人左右，但有时候也有40多个人，有时候也只有20几个人。这些学习者不仅母语、国籍、民族、年龄、日语水平不同，职业也不一样，例如，有IT技术者，有从事会计、贸易、料理工作的，也有经营者和主妇等，职业阶层构成广范。

作为日语帮助的志愿者，不是只帮助日语学习，更是希望学习者通过学习日语，了解日本的历史、文化、习惯，更深入地了解日本。

訳

あつという間に7年

現在、私は日本語を母語としない人（外国籍だけでなく外国生まれの日本国籍者を含む、以下「学習者」）の日本語学習を支援することを目的とするボランティア団体に所属しており、それら学習者に日本語を教えています。私が日本語学習ボランティア活動を初めて早くも今年で7年になります。私の所属している団体は毎週木曜日の午後7時から9時まで川口駅東口のすぐ近くにある「キューボラ」（中央図書館のあるビル）のM4階（図書館の一階下）のパートナーステーションの会議室を教室として日本語教室を開いています。この教室は1998年に開設して以来19年間一度も休むことなく活動しています。東北大地震で多くの学習者が帰国し、閑古鳥が鳴いていた時期には他の教室は休んでいましたが、この団体だけは休むことなく教室を開いていました。

川口市には日本語ボランティア団体がたくさんありますが、川口市に登録している団体は今年の4月現在で18団体です。これらのボランティア団体で構成している連絡会議があり、2か月に一度会議を開いて様々な問題について情報交換等を行っています。川口市は歴史的に見て鑄鉄業が盛んであったことから外国人が多く住んでいます。また、都心に近いベッドタウンという地勢的特徴から定住外国人が多く、全国の市町村の中で3番目に多い都市です。現時点ではそのうちの約60%が中国人です。

来日する外国人の多くは観光目的や就労目的等で来るわけですが、川口市に来る外国人は圧倒的に就労目的の人が多くことから、就労するために日本語を学習しようとする人が多いことはいまでもありません。就労目

的で来日する外国人のうち、母国で日本語を学んでくる者は半数くらいです。

私たちの教室の昨年度上半期、4月から9月までの23週の実績では、学習者の国籍は中国、ベトナム、ネパール、マリ、台湾、韓国、アフガニスタン、インドネシアなど16か国に達し、このうち中国が最も多く、延べ325人(63%)、それからベトナム、ネパールと続いています。また、これらの学習者の日本語レベルは、ひらがな、カタカナも読めず初歩的な単語もわからない人から新聞が読めるレベルの人まで広範囲です。ほとんどの学習者の日本語レベルは初級(挨拶や時刻表現、ひらがな、カタカナの読み方ができる程度)～中級(漢字かな混じり文を拾い読みできるレベル)位ですが、日本語が全く分からない「ゼロビギナー」や日本に長く滞在していて「聞く・話す」は可能であるが「読む・書く」が不自由な人や、父母が日本にいて中国の祖父母に預けられていた小中学生たち(母語は中国語)が日本の父母の元に戻ってくることも最近つとに増加しています。この中国から来た小中学生の扱いには私たちの教室だけでなく、他の日本語教室も苦慮しています。

これら小中学生の多くは、日本の学校と中国の学校の入学時期や卒業時期が6か月異なることに加え、小中学校での外国人に対する日本語学習が不十分なことなどから、日本の小中学校の学習についていけなくなる学生がどうしても生じます。そこで、子供たちの父母からボランティア団体による日本語教室での日本語学習支援を期待されます。しかし、子供は大人と異なって集中力が持続せず、飽きてくると教室内で遊んだり、大声を出したりして他の学習者の学習の妨げとなることが多くて、日本語教室の悩みの種となっています。

私たちの教室では日本で就労している外国人や成人の日本語支援を優先しており、テーブルごとに1対1乃至1対2～4ぐらいの対面授業方式で日本語を教えています。

現在、私たちの日本語教室のボランティアは20人、このうち毎週10～12人が学習者に日本語を教えています。参加している学習者は通常は30人くらい、時々40人以上のこともあれば、20人程度のこともあります。学習者は母語、国籍、民族、年齢や日本語レベルが異なるだけでなく、職業もIT技術者などの技術者や会計実務や貿易実務、料理などの技能者、経営者や主婦等幅広い階層から成っています。

日本語ボランティアにとって、日本語学習だけでなく日本語学習の支援を介して学習者が日本の歴史、文化、習慣などを学び、より深く日本を知ってもらうことを望んでいます。

高麗郡建郡 1300 年—在日本生根的归化人—

伊藤 铁哉

去年，位于埼玉县的高麗郡建郡已经有 1300 年的历史了，以日高市为中心举办了“高麗郡建郡 1300 年”的各种各样的纪念活动。那些活动中，我在国学院大学博物馆听了高麗神社高麗文康宮司的讲演，并且参观了详细的企画展。另外，在日高市听了明治大学名誉教授吉村武彦先生的题为《高麗郡建郡和关东的世界》的讲演。根据讲演的内容，向大家作个介绍。

距今 1300 年以前，日本周围的国际形势越来越紧张。在 7 世纪的朝鲜半岛，百济、高句丽、新罗三国鼎立。660 年唐朝和新罗联军消灭了百济，668 年继而消灭了高句丽，使很多的难民逃难到日本。

716 年，日本朝廷在武藏国建高麗郡，让关东各地的高句丽人 1799 人移住此地（《续日本纪》）。当时日本从藤原京迁都至平城京，变成律令制中央集权国家，使支配地区扩张到东北方面。归化人们开拓新的土地，作为日本人在那里定居了。

到明治时代，废止了高麗郡，不过高丽的名字作为车站、神社、河、姓等现在还保留着。

归化高句丽人的代表被认为是高麗王若光。666 年若光作为高句丽的使者来了日本（《日本书纪》）。但是两年后高句丽灭亡了，若光失去了回国的机会，留在了日本。703 年天皇为若光赐给了高麗王的姓（《续日本纪》）。高麗王若光是高麗家及高麗神社的始祖，现在高麗文康宮司是第 60 代家长。

在埼玉县 758 年也建了新罗郡，新罗人有 74 个人移住此地了。于平安时代新罗郡改名了为新座郡。曾经在朝鲜半岛对立的高句丽和新罗的人们是一起移住到埼玉县的。

关于百济郡，因为百济和日本有特别亲密的关系，而在百济灭亡前后，在离都城比较近的摄津国建郡了。

以前是高麗郡高麗乡的日高市，在山麓里有高麗神社，流着清流的高麗川。在高麗川流域的巾着田一带石蒜簇生，秋分的时候一齐开花很好看。

訳

高麗郡建郡 1300 年—日本に根付いた渡来人—

昨年、埼玉県に高麗郡が設置されて 1300 年となり、日高市を中心に“高麗郡建郡 1300 年”の様々な記念イベントが行われました。それらのイベントの中で、私は国学院大学博物館で高麗神社高麗文康宮司による講演を聞き、かつ詳細な企画展を見学しました。また日高市で明治大学名誉教授

吉村武彦先生の「高麗郡の建郡と東国世界」と題する講演を聞きました。講演内容に基づいてご紹介します。

今から1300年前、日本を取り巻く国際情勢は緊迫の度を深めていました。7世紀の朝鮮半島では百済、高句麗、新羅の3カ国が対立して争っていました。660年に唐と新羅の連合軍は百済を滅ぼし、668年には続いて高句麗を滅ぼし、その結果多くの難民が日本に逃れてきました。

716年に、日本の朝廷は武蔵国に高麗郡を置いて、東国各地の高句麗人1,799人を移住させました（『続日本紀』）。当時日本は藤原京から平城京に遷都して、律令制中央主権国家として、支配地域を東北方面に広げていました。渡来人は新しい土地を開拓して、日本人としてそこに定住しました。

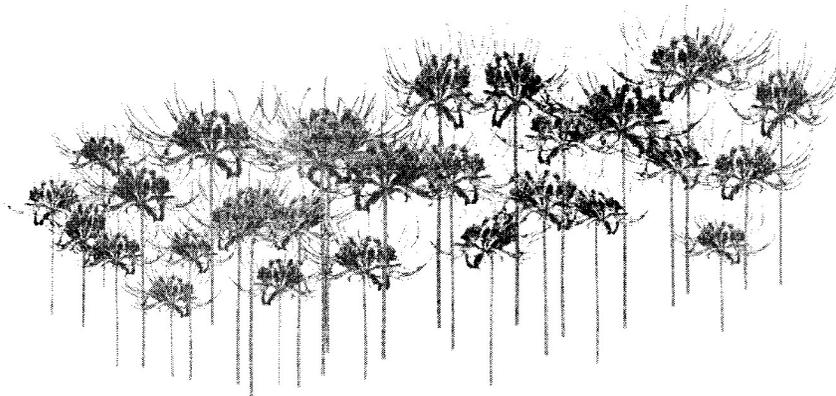
明治時代になり、高麗郡は廃止されましたが、高麗の名前は駅、神社、川、苗字などとして現在も残っています。

渡来高句麗人の代表は高麗王若光とされています。666年に若光は高句麗の使者として来日しました（『日本書紀』）。しかし2年後に高句麗は滅亡し、若光は帰国の機会を失って、日本に留まりました。703年に天皇は若光に高麗王の姓を下賜しました（『続日本紀』）。高麗王若光は高麗家および高麗神社の始祖で、高麗文康宮司は60代目当主です。

埼玉県には758年に新羅郡も設置され、新羅人74人が移住して来ました。平安時代に新羅郡は新座郡に改称されました。かつて朝鮮半島で対立していた高句麗と新羅の人たちが共に埼玉県に移住してきたのです。

百済郡については、百済と日本の特別親密な関係から、百済滅亡前後に都に比較的近い摂津国に設置されました。

かつて高麗郡高麗郷であった日高市には、山麓に高麗神社があり、清流の高麗川が流れています。高麗川に囲まれた巾着田一帯には曼珠沙華が群生し、秋分のころ一斉に開花して見事です。



第三天了，两人手拉手……

小出 良太郎

现在中国的“小笑话”书上有这样的笑话，结婚前互相未见过的夫妇，最初的时候两人之间发生矛盾，以后，随着一天天过去渐渐双方产生了爱慕之情。

虽然这段笑话属于桃色笑话，但是话的中心有三个字，我觉得到底是文字的国家中国，文字很有深意，所以这里介绍一下。

有那样一个人，好不容易才有了媳妇儿。他和新娘这之前从来没有见过面。对新婚夫妇进行嘲弄，这样的习惯在哪个国家都有，初夜过后翌日，狐朋狗友立刻开始开玩笑地问：“昨晚怎么样了？”对那个揶揄，那个男人在地上写了一个“北”。

第二天，对同样的发问他在地上写了一个“比”。

第三天，对同样的发问，他默默地笑着在地上写了一个“白”。

(这段话从阿辻哲次著《汉字的字源》讲谈社翻译成中文了)



三日目には晴れて……

中国のある「笑話集」に、結婚前にはお互いに顔すら知らなかった夫婦が最初はギクシャクしていましたが、日を追うごとに次第に興味がわき、愛し合うようになったという話があります。

この話はピンクジョークに属する類のものですが、話の中心に三つの漢字があり、さすが文字の国だ、と思いました。それでここに紹介します。

ある男、やっとのことで嫁さんをもらったが、花嫁はそれまで会ったこともない女性であった。新婚を冷やかすのはどこの国も同じで、めでたく初夜が済んだ翌日、悪友たちはさっそく「おい、夕べはどうだった？」とからかい始めました。その揶揄に対して、くだんの男は地面に“北”という字を書きました。

翌日、同じ質問に対して、男は“比”という字を書きました。

そして、三日目、同じ質問に対して、男はニヤニヤしながら“白”という字を書きました。

“北”“比”“白”の解説

男が書いた“北”とは、二人の人間が、背中を向けあっている形を示す

字です。“北”はもともと「背を向ける」ことを言い、“背”という字の上にも“北”がついています。戦いに負けて逃げる時、たとえ南に逃げても「敗北」というのは、敵に背中を向けて逃げることを意味しています。因みに“北”が方角の名称として使われるのは、人が太陽の方を向けば、背中の方が“北”になるからにはほかありません（豪州には漢字がないので関係なし）。さて二人は初夜に“北”の字形で寝た。無理からぬことです。

翌日は“比”の字形で寝ました。“比”は二人が同じ方向を向いて並んでいる形なので、そこからこれは「並ぶ」という意味で使われます。男か女のどちらかが向きを変えたわけです。

そして三日目にはついに二人は“臼”という字になったのです。“臼”はもともと“臼”の象形文字であり、人間が並んだ形でも、ましてや抱き合った形でもない。ここではもちろんジョークのおちとして使われているのです。

私、小出の感覚では“臼”の字は“比の字が向き合い、抱き合っているように思えてなりません。（小出良太郎⇒これで良いだろう）

表紙説明

ダニエン（札木聂）



ダニエンはチベットを中心とした隣接地域ネパール、ブータン、シッキムおよび中国のチベット族の間で用いられるリュート属の撥弦楽器で、正しくはダニエン sgra snyan と呼び、中国では札木聂または六弦琴と呼ぶ。

カメムシを連想させる胴体の表面には動物の皮や蛇の皮が張ってある。14世紀ごろから伝わり古い歴史がある。ネックにはフレットがなく、弦は6本、3コースの複弦。一般民衆にも普及し、歌や舞踊の伴奏に使われている。

幸栄水曜夜クラス

《クラス紹介》

関根 浩

私達水曜夜クラスは、金曜夜クラスの生徒が少なくて（9人から5人に減り、さらに1人増えて計6人）、クラスが成立できず、栄町水曜夜クラスを吸収合併して幸栄公民館水曜夜クラスとなり、4月からスタートしました。先生は、両クラスとも担任したことがある呉先生です。

授業のスタイルは、呉先生をセンターにコの字型に机を並べて勉強しています。

私の席（元金曜ク）は先生から見て左側です。ここで面白い現象が起きています。先生から見て右側と正面席は元水曜夜クラス、先生から見て左側が元金曜夜クラスと完全に2つに割れています。男性8名、女性6名です。

これからどういう方向に行くのか？幹事として楽しみにしています。みなさん宜しくお願い致します。

《老師プロフィール》

呉 英偉



出身地	ハルピン市
誕生日	12月17日
来日日時	1994年5月
中国出身学校	山東大学
日本職業	大学講師
家族	夫と二人
趣味	旅行、音楽、読書
来日理由	本当の日本を見たいから
夢	世界周遊
血液型	O型



《老師的一句》

今年也要加油！

吳 英偉

大家好！我是吳英偉。今年我繼續擔任星期三晚上漢語班的課。从今年四月開始我們班上課的教室地點變了，現在在幸榮公民館上課。幸榮公民館是新建好的公民館，所有的設備都是新的，教室里又乾淨又明亮，能在這樣的教室里上課真是覺得很幸福。

今年我們的教室里吹來了清新的風，班里又增加了几位新同學，他們原來是星期五晚班的同學。歡迎各位新同學！不管新同學還是老同學，大家的學習欲望都很強。有的同學工作很忙，公司離教室也比較遠，但即使來得晚，也一定來上課，每次缺席的人很少。

新年度又開始了，讓我們在和煦的春風中努力學習，祝大家今年漢語水平有更大的提高！

訳

今年もまたがんばりましょう！

皆さん、こんにちは！吳英偉と申します。今年水曜夜クラスの授業を引き続き担当することになりました。4月からクラスの教室の場所が変更になり、現在、幸栄公民館で授業をしています。幸栄公民館は新築の公民館で、設備がどれも新しく、室内はきれいで明るく、このような教室で授業ができることはとても幸せだと思います。

今年私たちのクラスには、新しい風が吹き込んできました。新しい受講生が数人増えたのです。彼らはもと金曜夜クラスの皆さんです。ようこそ！新しい受講生も元からの受講生も、みんな学習意欲に燃えています。仕事が忙しくても、職場が教室から遠くても、たとえ遅れてでも必ず授業に参加し、欠席する人はほとんどいません。

新しい1年が始まりました。暖かい春風の中、学習に励みましょう。皆さんの中国語が大きくレベルアップすることを願っています！



《受講生随筆》

三山五岳の旅を終えて

西田 雅博

☆2015.9.18～9.27 西岳崑山・中岳嵩山（にはお 2016 参照）☆

★2015.12.22～12.31 雁蕩山（武夷山・三清山の後に訪問）★

たいへん不思議な山。頂上らしき物が存在するのかさえ分からなかった。見所は多く、2日間の観光は、温州の汽车站から1時間のバスで2往復したが、近隣の集落に泊まり、市内バスで観光した方が時間の節約になって便利だと思う。主な見所は方洞天険索道という高空栈道と、垂直の落差が中国一を誇るといふ大龍湫瀑布の二つ。

★2016.3.26～4.4 南岳衡山（張家界の武陵源・天門山の後に訪問）★

長沙の南汽车站から2時間ぐらい。途中で訳も分からず別のバスに乗り換えさせられる。乗り換えさせられたバスも汽车站に行かず、町はずれで降ろされる。中国の路線バスではこういう体験はしょっちゅうである。

近くで宿を探してから付近をうろついて登山口と帰りの汽车站を確認した。三山五岳中、もっとも見所の少ない山。外秩父の山に登る方が増しぐらい。おまけに、つまらない分、登るのが三山五岳中一番辛かった気がする。6時間かけて山頂に到達するも、来たところを下る気力はなく登山バスに乗って下ったら、30分で元の入り口にたどりついた。

★2016.9.15～9.25 東岳泰山（青島嶗山の後に訪問）★

泰安の市内から路線バスのK3に乗れば登山口まですぐに行ける。入り口の紅門から階段を一段ずつ数えて登る。これがなかなか大変で、ちょっと景色に目を奪われると数えていた段数を忘れてしまうので、百段ごとにメモを書きつけていった。山頂の玉皇頂まで7,600段を数えた。

南天門までの十八盤という階段の眺めと急峻さは天下無比。6時間かけて登った道を、駆け下ったら、2時間半で元の入り口に戻れた。

★北岳恒山（五台山の後に訪問）★

大同の汽车站から市外バスに乗るが、途中渾源で降ろされ、タクシーにばらばらに乗車する。三山五岳中、最も行きにくい。公共の交通機関がうまく通じていないので、どこかの場面で白タクを使わなければならない、もめごとが生ずる可能性大。見るべきところは麓の懸空寺だけで、後はさほど見所は少ないが、登りやすく、最後の山頂までまっすぐ伸びた白い石段が印象的。頂上へ向かっているという感動がある。

★2016.12.21～2017.1.1 庐山（この後、齊云山を訪問）★

九江の汽车站から小型のバスが頻発。隆起した山岳の高原地帯にある集落に、泊まって観光できる。日本の軽井沢のような感じで、夏は避暑地でたくさんの方が訪れるといった風情である。

7日間有効のバスチケットを買って見所に行くことができるが、各所でチケットを買わねばならないので、高くつく。見所は三疊泉と石門潤の200mを超える瀑布。どちらも上から長い石段を下るしかなく、また引き返さなければならぬのですごく疲れる。

★黄山（この後、九華山を訪問）★

言わずと知れた、三山五岳中随一の風景美を誇る山。見所は数多く、山中の賓館に泊まって観光するのが良いと思うが、山中のホテルはかなり高め。しかし2日間有効のチケットがないので、麓から2日往復すると、2回チケットを買わなければならないので、やはり宿泊した方が良いのではないかと迷うところである。

黄山風景区にある阿拉飯店という所に宿泊するも一泊110元と格安でなおかつ清潔で良かった。ここに一泊した後、主だった荷物をここに預けて山中で一泊できる用意をして黄山に登った。山中は雪景色で、樹木がすべて雪でおおわれ桜が満開しているような状態を呈している。登山道はほとんどの場所が氷結していて、韓国の冬に登山口で買った簡易アイゼンが久しぶりに役に立った。冬は入場料が安く人も少ないが、至る所で見所が通行止めとなっているので、残念ではあるが、雲海は頻繁に見ることができた。山中宿泊したのは獅子林大酒店650元と麓に比べて超高い値段設定。

☆最後に☆

一昔前には、中国人が一生の夢にみた（日本人の江戸時代における伊勢参りと同じレベルだと思うが）、三山五岳制覇を思い立ってわずか1年3か月余りの短期間5回の訪中で踏破できたことに自分ながら驚きを感じている。

中国の交通機関の目覚ましい発達とインターネットの成長のおかげである。今のように写真やインターネットなどない時代に、口伝で宗教的な信仰背景を考慮して選ばれた山であるので、これをもって中国を代表する風景とは言い難く、中には、これが天下の名山かと思うものもある。

山岳美だけを追うなら、三山五岳の中では華山と黄山のふたつに尽きると思う。それ以外は湖南省張家界の武陵源・天門山、福建省の武夷山、江西省の三清山、安徽省の天柱山などに軍配が上がる。いずれも日本では絶対に見ることのできない風景を擁しているからである。

これからも暫く中国の山旅を続けていきます。

協会木曜夜クラス

《クラス紹介》

篠山 泰一

今期、私たちのクラスは、女性5名、男性は3月から1名加わり3名、全体で8名です。

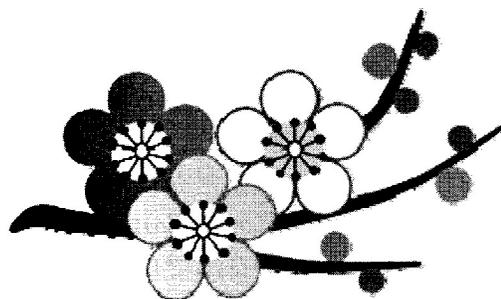
前半は課本『語ろう日中暮らしの文化』での学習。後半は老師の決めてくれたテーマに沿った会話練習です。王梅老師の懇切丁寧な指導で、明るく楽しく中国語を学んでいます。

“坚持就是胜利!” 頑張りましょう!!!

《老師プロフィール》

王 梅

出身地	湖北省武漢
誕生日	3月16日
来日日時	1994年10月
出身大学	上海外国語大学
家族	主人と二人
趣味	テレビドラマ鑑賞
夢	穏やかな人生を送る
血液型	B型



《老師的一句》

不高明是高明的基石

王 梅

最近，看了一本书《心が和む日本の名言》，很受启发。这里给大家介绍一下其中的一句名言。

不高明是高明的基石 寒河正親《子孫鑑》

不论做什么事情，一开始都不高明。以后慢慢熟练起来就会变得高明的。所以，没必要以不高明为理由而放弃一些事情。不高明是通往高明的途径，是为变得高明而打下的基石。不要因为不高明而泄气，只要一点一点地、踏踏实实地不断努力做下去，自然就会好起来的。

这句名言不也适用于学外语吗？让我们记住这句名言，以此互相勉励吧。

訳

下手は上手の下地なり

最近『心が和む日本の名言』という本を読んで、教えられたところが多かったです。その中から、一つの名言を紹介します。

下手は上手の下地なり 寒河正親『子孫鑑』

どんなことでも最初は下手なもの。それからだんだんと習熟して、上手になっていくのです。ですから、下手だからという理由で物事をあきらめる必要はありません。下手は上手への道、上手になるための下地作りなのです。下手だからといって落ち込まず、少しずつでも着実に努力を重ねていけば、自然とうまくなっていけるのです。

この名言は語学の学習にも当てはまりますね。この言葉を胸に、私たちもお互いに励まし合っていきましょう。

《受講生随筆》

相 扑

加藤 展裕

- ♣ 说到相扑，作为日本传统文化的国技，我从小学的时候起就是大相扑的粉丝。
- ♣ 今年的比赛，以稀势里初场的胜利开始。他战胜了重伤，荣升到了横纲(相扑优胜者)。
- ◇ 在日本有“性情温和，而身强力壮”的说法。
- ♡ 相扑原来是身强力大的男性把自己的力气在神前献出，是重视每个礼仪作法的祭神仪式。
- ♣ 作为日本国技的相扑是日本人特别喜欢的体育运动，有一千年多年的历史。
- ♣ 力士们(相扑家)不但身强力壮，还要具备诚实，果敢，谦虚的修养。
- ◇ 而且力士们强悍的体格，走路的姿容都是威风凛凛。
- ♣ 职业相扑被称为“大相扑”，每年举办六次相扑大赛，每年三次大赛在东京“两国国技馆”举行，另外三次在大阪、名古屋、福岡举行。
- ♣ 比赛最后一天叫“千秋乐”，选出优秀力士，举行授奖仪式，对最优秀的力士授予“天皇賜杯”。

訳

相 撲

- ♣ 国技と言われる相撲は、日本の伝統文化である。私は小学生の時から大相撲のファンでした。
- ♣ 今年は稀勢里の優勝で幕を開けました。彼は大きな怪我を乗り越えて、横綱(相撲のチャンピオン)になりました。
- ◆ 日本には「気は優しく、力持ち」という言葉があります。
- ♡ 相撲はもともと力の強い男性が神前にその力を捧げ、礼儀作法が一つひとつ重視されている神事でした。
- ♣ 日本の国技である相撲は、日本人が特に好きなスポーツで、千年以上の歴史があります。
- ♣ 力士(相撲を取る人)は、その身体能力はもちろん、誠実、果敢、謙虚な態度を身につけなければなりません。
- ◆ さらに、力士は強靱な肉体を持ち、街を歩く姿は威風堂々としています。
- ♡ 「大相撲」と呼ばれる興行は年6回開催され、そのうち3回は東京の「两国国技館」で、そのほかは大阪、名古屋、福岡で開催されます。
- ♣ 各場所の「千秋楽」(最終日)に優秀力士が選出され、優勝者には「天皇賜杯」が授与されます。

我的爱好

今 重吉

初次见面。我叫今重吉，正在川口星期四夜间教室学习汉语。

各位有什么样的爱好？现在流行马拉松或者网球等体育以及旅行或者露营，但最近我最下力气的是做志愿者。每个星期六，从15点到21点，我教住在川口的孩子们学习，对象是从中学到高中的高年级学生。

教的学科，从国语、数学等主要科目，到音乐或者家庭科；内容也从家庭作业到考试学习，给孩子们一个广泛的支持。我最喜欢的科目是日本历史与信息处理，我有初中和高中的教师资格。

开始这个志愿活动以后，我觉得很多孩子不明白自己所处的环境，不太可能认真面对自己的问题。因此，有些时候，我们对孩子的未来很担心。即使告诉他们要面对现实，但对15、6岁的小孩们来说也很难理解。

在川口，家庭有问题、需要学习支援的孩子很多。我今后也要继续做志愿者，为孩子们将来走上社会后能出色地自立而支援他们。

訳

私の趣味

はじめまして。今重吉と申します。川口木曜クラスに参加しています。

皆さんは、どのような趣味をお持ちですか？マラソンやテニスなどのスポーツや、旅行やキャンプなどアウトドアが流行っていますが、私が最近、力を入れている趣味はボランティアです。毎週土曜日、15時から21時まで、この川口に住む子供たちに勉強を教えています。対象の子供たちは中学生から高校生までの高学年です。

教えている教科は、国語や数学などの主要科目から、音楽や家庭科など幅広く、内容も宿題から試験勉強レベルまで、幅広く支援しています。私の得意な教科は日本史と情報処理で、中学校と高校の教員免許を持っています。

このボランティアを始めて感じたことは、自分の置かれた環境をよく理解していない子が多く、自分の問題に対して真面目に向き合うことが少ないということです。そのため、子供たちの将来が非常に心配になる時があります。現実と向き合うよう、15、6歳の子供たちに話をしても、彼らにとって難しい話なのは理解していますが。

川口には家庭に問題を抱え、学習支援が必要な子供たちが沢山います。私は、今後もボランティアを続け、子供たちが社会に出て立派に自立できるよう、子供たちをサポートしていきたいと思います。

“18岁”和“81岁”的差异

内野 繁子

在路上向前飞车的是18岁，逆向行驶的是81岁
心脆弱的是18岁，骨头脆弱的是81岁
在意偏差值的是18岁，在意血糖值的是81岁
在应试战争中战斗的是18岁，与美国战斗的是81岁
沉溺于恋爱的是18岁，沉溺在澡盆的是81岁
还什么都不知道的是18岁，已经什么都不记得的是18岁
想参加东京奥林匹克运动会的是18岁，想活到东京奥林匹克运动会的是81岁
说到“嵐”，想起松本润的是18岁，想起鞍马天狗的嵐宽寿郎的是81岁
寻找自己的是18岁，出去就迷路让大家寻找的是81岁

訳

「18才」と「81才」の違い

道路を爆走するのが18才、逆走するのが81才
心がもろいのが18才、骨がもろいのが81才
偏差値が気になるのが18才、血糖値が気になるのが81才
受験戦争を戦っているのが18才、アメリカと戦ったのが81才
恋に溺れるのが18才、風呂で溺れるのが81才
まだ何も知らないのが18才、もう何も覚えていないのが81才
東京オリンピックに出たいと思うのが18才、
東京オリンピックまで生きたいと思うのが81才
「嵐」というと松本 潤を思い出すのが18才、
鞍馬天狗の嵐 寛寿郎を思い出すのが81才
自分探しをしているのが18才、
出掛けたまま迷子になって皆が探しているのが81才

我喜欢的散步路

林 纪代

以前我常常去荒河堤坝散步。从我家走30分钟到足立区立农业公园，从那里可以看到东京的高楼群和晴空塔。

可是刮大风的早春不适合散步。于是，我去芝河游步道散步。芝河的河床宽约20米左右，因堆积了污泥而不透明。

冬天很多候鸟飞来了。野鸭子和鸬鹚等候鸟，在三月末的某一天，一下子起飞向北飞去了。初春在一片堤坝上油菜花和野草花盛开，很漂亮。

我想这么污浊的河里也会生存各种各样的生物。阳光照射时河里有 1 米左右的鲤鱼群游着。对岸的石头上有很多的龟在晒太阳，有一次我数了一下，500 米左右有 60 只龟。龟的大小从 2、30 厘米到 7、80 厘米左右，晒太阳时大龟背上小龟，或大龟和小龟好像父母和子女一样一起游泳。龟和鲤鱼都没有天敌，一定长寿吧。

我约朋友们一块儿去散步，可是他们说，那儿恐怕有蛇，不去。

到了 5 月，我十几天没去芝河游步道，那儿的杂草长到了腰部。几天后游步道的杂草都已经铲除干净了，油菜花已经长成种子。这里那里的桑葚也变成红黑色成熟了，我摘一个放进嘴里，那味道使我想起孩童时代，十分怀念。

訳

私の好きな散歩道

以前私はよく荒川土手を散歩していました。家から 30 分くらい歩くと足立区立農業公園に着きます。そこから都内の高層ビル群やスカイツリーを見ることができます。

しかし、風の強い春先は散歩には適しません。そこで私は芝川の遊歩道を散歩します。芝川は、川幅が約 20m 位でヘドロの堆積によって不透明です。

冬はたくさんの渡り鳥が飛来してきます。カモや鶺鴒などの渡り鳥は、3 月末のある日、北を目指して飛んでいきます。春は土手一面に菜の花や野草の花が咲き誇りととても綺麗です。

私はこのヘドロの川にもたくさんの生物がいます。陽が射すと川の中を 1 メートル位の鯉の群れが泳いでいます。対岸の石の上にはたくさんの亀が甲羅干しをしていて、ある時私は亀の数を数えて見たところ 500m 位のところに 60 匹いました。亀の大きさは 2~30 センチから大きいものは 7~80 センチ位で、甲羅干しの時など大きな亀の背に小さな亀が乗っていたり、時には大きな亀と小さな亀がまるで親子のように一緒に泳いでいたりしています。鯉や亀には天敵がないのできっと長生きするのでしょう。

私は友達と一緒に散歩しましょうと誘うと、彼らはあそこには蛇が出そうで怖いから行かないと言います。

5 月になって 12~3 日行かなかつたら、遊歩道は雑草が腰丈ほどに生い茂っていました。数日後雑草はきれいに刈り取られ、菜の花は種を实らせていました。あちこちの桑の実も赤黒く熟れており、私は一粒摘み取り、口に入れてみると、その味は子供の頃を思い出させて、とても懐かしく感じました。

无意中的失误

本多 路子

这是我以前去西安时发生的事。我和内野一起去公共厕所。那个厕所是旧的建筑物，可是，也有盥洗室，入门上锁。进入盥洗室的时候我锁了门。此后打算打开锁却怎么也打不开。我着急叫喊起来：“有人吗？请打开锁！”这时，有个中国人老太太帮我从外面打开了门，我们终于出来了。我对老太太说：“谢谢，很感谢！”然后返回巴士。

訳

とんだ失敗

これは私が西安に行った時起きたことです。私と内野さんは一緒にトイレに行きました。そのトイレは古い建物でしたが、洗面所があり鍵がついていました。洗面所に入った時私は鍵を掛けました。後で鍵を開けようと思っても、鍵はどうしても開きません。私は焦って叫びました。「誰かいませんか？鍵を開けてください。」その時、中国人の老婦人が外から開けてくれました。私たちはやっと出られました。私は老婦人に言いました。「ありがとうございました。感謝します。」その後、バスに戻りました。

有趣的中国历史戏剧

本多 路子

我跟内野借了“武则天秘史”电视剧的蓝光盘。每天看电视剧看到深夜。那个电视剧非常有趣。武则天叫“媚”。“媚”这个文字有两个意思。一个意思是美丽，再一个意思是谄媚。哪个意思适合武则天呢？皇帝是个好好先生。武则天靠阴谋权术进行政治，皇帝被无视。因此历史戏剧很有趣。今晚也看。

訳

中国の歴史劇は面白い

私は内野さんから『則天武后秘史』のテレビドラマのブルーレイを借りました。毎日夜遅くまでテレビドラマを見ました。そのテレビドラマはとても面白いです。則天武后は名を「媚（メイ）」と言いました。「媚」この文字には二つの意味があります。一つは美しいという意味、もう一つは媚びへつらうという意味です。どちらの意味が則天武後に合っているのでしょうか？皇帝は人の好いおじさんです。則天武后は権謀術数をめぐらせ政治をし、皇帝は無視されます。それで歴史劇は面白いのです。今夜も見よっと。

着迷的事儿

篠山 泰一

我现在着迷的是唱中文歌。20年前，参加川口市日中友好协会的中国语教室入门班的时候，从市政府报纸上知道了在公民馆有“汉语卡拉OK教室”招生：一个月两次，星期六下午上课，先一个小时学汉语，然后一个小时学唱歌。

文革结束几年以后，从电视上知道，在中国流行着“北国之春”。汉语，日语用一样汉字，但怎么读？怎么唱？从那以后我就对中文歌感兴趣了。

那时候我不太喜欢唱歌，五音不全。在焦老师热心的指导下学唱中文歌，使我对唱中文歌渐渐地喜欢起来了。

十七、八年以前，在东京奥运会选手村参加了一次住一宿的汉语集训。在最后的发表中，自我介绍时，我说：“我的爱好是唱中文歌。”后来还唱了一首中文歌，这是第一次在大家面前唱歌。

那天我很高兴，也有了一点儿信心。



私が夢中になっていること

私が夢中になっているのは、今は中国語の歌を唄うことです。20年前川口日中友好協会の中国語教室に入門した時、市報に公民館で中国語の歌を唄うカラオケ教室が生徒を募集していました。1ヶ月2回土曜日の午後1時間授業して、その後1時間歌を習います。

文革終了数年後中国で「北国の春」が流行していることを知りました。中国語は日本語と同じ漢字を使って、どのように読むのか？どのように唄うのか？以後、私は中国語の歌に興味を持ちようになったのです。

あの頃、私は歌がたいして好きでもなく、音痴でした。ジャン先生は中国語の歌を熱心に指導してくださいました。私は中国語の歌を唄うのがだんだん好きになってきました。

17、8年前東京オリンピック選手村に1泊して中国語教室の合宿をしました。最後の発表の中で、自己紹介して言いました。「私は中国語の歌を唄うのが趣味です。」その後中国語の歌をみんなの前で初めて唄ったのです。

私は大変楽しく、少し自信を持ちました。

鰻魚和蛇是亲戚关系!?

市东 文子

我老家没有吃鰻魚的习惯。我小时候妈妈经常说：“鰻魚和蛇是亲戚关系，决不能吃！”这显然是没有道理的，不过，因此到20岁我都没吃过鰻魚。爸爸很喜欢吃泥鰍，当然喜欢吃鰻魚。他不太爱说话，还有对母亲百依百顺，平常不吃鰻魚，但是我想他在公司一定会吃。

20岁的一天晚上，我去一个家庭接受见工面试。那家的妈妈给我也叫了一份鰻魚盖饭。我一看鰻魚就出了一身汗，想起了妈妈的话：“这是蛇的亲戚关系，不能吃。”怎么办呢？但是那家5岁可爱的男孩子开始吃鰻魚盖饭，吃得很香。我心中暗想，那么小的孩子都能吃，我就不能吃？我鼓起勇气吃了一口，竟然觉得真好吃。

从那时候我就喜欢吃鰻魚了。但是最近很贵，吃不起了，真遗憾!!!

我有姐姐和妹妹。姐姐说她能吃鰻魚，可是不太喜欢吃。妹妹说鰻魚跟蛇是同类，那么可怖的东西当然不能吃！哎呀，她们真可怜。

訳

鰻は蛇の仲間!?

私の実家では鰻を食べる習慣がない。幼い頃母はよく言っていた。「鰻と蛇は似た者同士だから、食べてはいけません！」まったくそんなバカな話はない。だから私は二十歳になるまで鰻を食べたことがなかった。父は泥鰍が大好物だったので、鰻も大好きだったと思う。父はあまりしゃべらなかつたし、母にはめったに逆らわなかつたので、普段は鰻が食べられなかつたが、会社ではきっと美味しそうに食べていたに違いない。

二十歳のある晩、アルバイトの面接を受けるため、ある家庭を訪れた。その家のお母さんは私のために鰻丼を取ってくれた。鰻を見るや冷や汗が出てきて、母の言葉を思い出してしまった「これは蛇の仲間？食べてはいけない」どうしよう？しかしその家の5歳になる可愛い坊やが鰻丼を食べ始めた、しかもたいそう美味しそうに。心の中で密かに考えた。こんなに小さな子が食べられるのだから、私が食べられないことはない。勇気を出して一口食べてみると、なんて美味しいんでしょう。

この時から、すっかり鰻が好きになった。しかし最近値が張って食べられなくなってしまい、とても残念だ!!

私には姉と妹がいる。姉は鰻を口にすることはできるが、あまり好きじゃないと言う。妹は鰻と蛇は似た者同士だ、気持ち悪くて食べられないと言う。まあ、なんてかわいそうなこと!!!

2016年ヘルシンキの旅

田村 由美

1. 旅のはじまり

2005年から中国へリュックしょって一人旅を続けた。その後、2012年の初夏に、ウィーンとブダペストにミュージカルを観に行き、ヨーロッパデビュー。2013年プラハ、2015年ロンドンでミュージカル、そして2016年は「日本から一番近いヨーロッパ」フィンランドはヘルシンキを目指した。

2. ヘルシンキ・トピックス

日本から早朝発で約10時間の飛行で行き、帰りは夕方発帰国は翌日。時差ぼけなどありません。ヘルシンキは、小さい港町で、歩いて回れるくらい小さい。

- ヘルシンキカード：ヨーロッパ各地であるいろいろな見所の入場料やトラムやバスなどの交通費が無料になるカード。
- スオメンリンナ島：外洋にむけて作られた要塞の後、世界遺産。フィンランドは「スオミ共和国」スオメンってスオミの、という意味。
- パノラマバスツアー：ヘルシンキカードで無料の赤いバス。ヘッドホンには日本語の解説あり。これがわかりやすく後で役に立つ。
- ビューティフルカナルクルーズ：これも無料。船で入り江を回る。
- マリメッコファクトリー：ご存じマリメッコの本社。アウトレットでお買い物。
- アラビア工場：イッタラやアラビアなどの陶器やガラスのブランドのアウトレットもある。
- キアズム美術館、アテネウム美術館：これも無料。
- ハヴィス・アマンダ：大聖堂も近い港にある「バルト海の女神」の噴水。
- マーケット広場：目の前は海、露天の食べ物屋や市場が並ぶ。
- 津波には対応できない：どこを船でまわっても、ちいさな入り江や島があり、ぎりぎりまで建物が。日本人としては「津波が来たら一発で終わる」と考えてしまう。
- かもめ食堂：売れた映画の場所。今はカフェ。ミートボールを食べたけど、物価高すぎ。
- 物価が高すぎる：北欧は消費税も高いのでしょ？とにかくなんでも値段が高い！

3. ヘルシンキからエクスカーション

ヘルシンキは小さい町。せっかく来たのだから、日本でチケットをとって移動。

○ムーミンワールド：列車に乗って古都トゥルクまで。そこからバスでナーンタリまで。あるいて島にたどり着くと、そこはムーミンの世界。着ぐるみのムーミンたちが待っていた。

○タリンへ：エストニアのタリンは対岸にあり、フェリーで2時間。到着後、旧市街を目指して歩くが、そこはまるっきり中世の世界。日帰りが可能な世界遺産。

4. まとめ

ヘルシンキは、よくよく考えれば、北海道より北にある。日没が遅く、夜の9時まで明るい。町中ではダウンを羽織って歩いている人もいる。夜は寒くて、セーターを着て寝た。ヘルシンキ大学は女子学生の方が多く、女性の活躍が多いらしい。きれいな英語を誰でも話し、道を聞いても親切。冬に来る勇気はないが、夏はまた来てもいいかなと思えた。

でも、やっぱり結論は。「中国に一人で行ければ、何処にでも行ける」

旅は楽しい。やはり物価が高くて、計画を立てていろいろな場所を回り、気候や習慣に触れて、その国の文化を味わう。中国で培った個人旅行のすべと魅力につき動かされて、働いているうちに、がんばっているいろいろな所に出かけたい。



©Moomin Characters™

協会金曜朝クラス

《クラス紹介》

森村 啓勝

我等のクラスは女6人（1人が仕事の関係で夜のクラスに移り、新しく1人を4月から迎えました）、男5人の11人ですが、何故か単に女の学習者が1人だけ多いと言う以上に女性パワーを感じます。しかし、各人各様な個性を持っていますが、これほど和気藹々としてまとまっているクラスはなかなかないのではないかと思います。

授業では4月から新しく李麗老師がクラスに来られ、また、前の教科書が3月で終了して新しい教科書を使い始めました。このような環境の中で中国語を学べるのは大変楽しく幸運です。皆で切磋琢磨してクラスがレベルアップしていくのが楽しみです。

《老師プロフィール》



李 麗

出身地	遼寧省瀋陽市
誕生日	2月23日
来日日時	1993年11月
中国出身学校	大連医学院
日本での職業	中国語講師
家族	三人家族
趣味	旅行、登山、読書、料理作り
夢	周遊世界



《老師的—句》

动词的搭配（動詞の組み合わせ）

李 麗

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. (上) 网 | インターネットをする |
| 2. (上) 菜 | 料理を出す |
| 3. (上) 岁数 | 年を取る |
| 4. (上) 西天 | (人間が) 死ぬ、極楽往生する |
| 5. (下) 棋 | 将棋などをする |
| 6. (下/起) 雾 | 霧が出る |
| 7. (下) 决心 | 決心をする |
| 8. (下) 毒手 | 殺害の手を下す |
| 9. (下) 馆子 | レストランにご飯を食べに行く |
| 10. (下) 狠心 | 思い切り、心を鬼にする |
| 11. (打) 折 | 割引する |
| 12. (打) 字 | キーボードをたたく |
| 13. (打) 伞 | 傘をさす |
| 14. (打) 鼓 | 太鼓をたたく |
| 15. (打) 针 | 注射する |
| 16. (打) 扑克 | トランプをする |
| 17. (打) 交道 | 付き合う、相手にする |
| 18. (打) 光棍 | 男性が独身でいる |
| 19. (打) 哈欠 | あくびをする |
| 20. (打) 瞌睡 | 居眠りをする |
| 21. (打) 喷嚏 | くしゃみをする |
| 22. (打) 哆嗦 | ぶるぶる震える |
| 23. (打) 手势 | 手まねをする |
| 24. (发) 榜 | 合格を発表する |
| 25. (发) 球 | サーブする |
| 26. (发) 呆 | ぼうっとする、ぼんやりする |
| 27. (发) 抖 | 震える |
| 28. (发) 霉 | カビが生える |
| 29. (发) 福 | 「太る」の婉曲の言い方 |
| 30. (发) 财 | 金持ちになる |
| 31. (发) 酒疯 | 酒乱になる |

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 32. (发) 工资 | 給与を支払う |
| 33. (发) 伊妹儿、(发) 短信 | Eメールを送る |
| 34. (出) 毛病 | 故障する |
| 35. (出) 主意 | アイディアを出す |
| 36. (出) 冷汗 | 冷や汗が出る |
| 37. (出/脱) 轨 | 脱線する |
| 38. (出/造成) 车祸 | 交通事故を起こす |
| 39. (出) 风头 | 出しゃばる |
| 40. (出) 洋相 | 恥をさらす |
| 41. (装) 睡 | 寝たふりをする |
| 42. (装) 病 | 仮病を使う |
| 43. (装) 糊涂 | 知らん顔をする |
| 44. (装) 腔(作) 势 | もったいぶる |
| 45. (装) 模(做) 样 | わざとらしいことをする |
| 46. (闹) 肚子 | 下痢をする |
| 47. (闹) 意见 | 意見が合わずお互いに不満をもつ |
| 48. (闹) 笑话 | しくじる、笑われる |
| 49. (闹) 情绪 | 不平不満を抱く |
| 50. (开) 发票 | 領収書を出す |
| 51. (开) 小差 | 気が散る、集中力がとぎれる |
| 52. (做) 手脚 | いんちきをする |
| 53. (做) 文章 | 言いがかりをつけて問題にする |
| 54. (点) 歌 | 歌のリクエストをする |
| 55. (跳) 槽 | 転職する |
| 56. (炒) 股 | 株の取引をする |
| 57. (吃) 醋 | やきもちを焼く |
| 58. (踩) 油门 | アクセルを踏む |
| 59. (动) 脑筋 | 頭を使う |
| 60. (揉) 眼睛 | 目をこする |
| 61. (晒) 太阳 | 日に当たる |
| 62. (爱) 虚荣 | 虚栄ばかり気にする |
| 63. (蘸) 酱油 | 醤油をつける |
| 64. (赶) 蚊子 | 蚊を追い払う |
| 65. (配) 眼镜 | めがねを作る |
| 66. (烫) 衣服 | アイロンを掛ける |
| 67. (捉) 迷藏 | 鬼ごっこをする |

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 68. (哄) 孩子 | 子供をあやす |
| 69. (捎) 口信 | 伝言する、ことづける |
| 70. (拍) 马屁 | ごまをする |
| 71. (丢) 面子 | 面目をつぶされる |
| 72. (摆) 架子 | もったいぶる |
| 73. (管) 闲事 | 関係のないことに関与する、余計な世話を焼く |
| 74. (伤) 和气 | 仲が悪くなる |
| 75. (闯) 红灯 | 信号を無視する |
| 76. (过) 道口 | 踏切を渡る |
| 77. (拉) 关系 | 関係やコネを利用する |
| 78. (看) 热闹 | 野次馬をする |
| 79. (贪) 小便宜 | 目先の小さな利益をむさぶる |
| 80. 白(费)心思 | 無駄な精力を使う |
| 81. (说) 俏皮话 | しゃれを飛ばす |
| 82. (钻) 牛角尖 | つまらないことに頭を悩ます |
| 83. (松) 了一口气 | ほっと一息つく |
| 84. (起) 鸡皮疙瘩 | 鳥肌が立つ |
| 85. (当作) 耳旁风 | 聞く耳を持たない |

《受講生随筆》

我家的猫

滝沢 佐智子

我家以前养了一只猫，可不幸的是，它今年一月去世了。我们在一起住了十三年，所以有很多的回忆。这次给大家介绍一下它和它的日常生活。

这只猫的名字叫“ミーちゃん”，是雌猫。十三年前，有一天它从我家的阳台偶然闯了进来，好像是让人养它，它非常容易和人亲近。“ミーちゃん”虽然是只雌猫，但是它的眼神却有一点严厉。白天的时候它的瞳孔变成了细长，它的脸看上去不可爱。而到了夜里，它的瞳孔变成了圆形，看上去很可爱。它全身是灰色的毛，体重大概是三公斤。我不知道是天生还是后天的，它啼叫的时候发不出声音来。

它年轻的时候常常去外边散步，但是晚年的时候，每天除了去阳台晒太阳以外，它已经不喜欢去外边散步了，尽在阳光下睡觉。它上午睡在客厅的沙发上，然后下午睡在我儿子的床上等等。它定了自己喜欢的地方睡觉，好像它知道这里是最舒服的地方。

我们两个人

加藤 美智子

我家有两口人，我爱人和我。最近，忘记了东西的名字。我们常常说：“我要这个”，“你给我把那个拿来”，“那个放在哪儿了？”，“那个放着那儿，找到了吗？”等等。

我们之间不用固有名词，只有用这个，那个说一句，就懂了。不过，我们爱聊天儿。比如，一吃早饭，我就问爱人：“你今天晚上想吃什么？”甚至接二连三地说：“你明天晚上想吃什么？”我爱人毫不犹豫地回答说：“我明天晚上想吃寿司”。难道我们之间除了吃饭的事儿以外，没什么话题吗？我们现在每天就是这样过着。

訳

私たち二人

我が家は夫と私の二人家族である。最近私達は物の名前を忘れる。よくこのように言う。「これにする」、「あれを持ってきて」、「あれはどこに置いたっけ」、「あれはあそこに置いてあるでしょ、見つかったの」等々。

私たちの間に固有名词は必要ない。ただ、これあれの一言を言えば分かってしまう。そんな私達だっておしゃべりは好きだ。例えば、朝食を食べ終わるや否や私は夫に「今日の夕食は何が食べたい？」と聞く。ひどいときには「明日の夕食は何が食べたい？」とたたみかける。夫は少しもためらわず「明日は寿司がいいね」と答える。まさか、私たちには食べる事以外に何の話題も無いのだろうか。私たちはこんな毎日を過ごしている。

中国的计划生育政策

黑泽 宣捷

我在电脑上查看了中国的计划生育政策。生育政策就是法律，法律的内容很复杂，因为我不能详细地说明这个政策的内容，所以就把政策的概要说明一下。

1949年中国建国之后，中国在人口问题上的观点是人口多就是财产，所以中国政府推行了增加人口的政策。以后在1953年进行了第一次人口普查。普查前，中国以为人口大约有4亿或者5亿，可是根据那次的人口调查，已经有6亿193万人。谁都没想到有这么多人。

中国政府不得不进行政策转换，因此从1954年到1957年鼓励计划生育，但这个政策却不能继续进行下去，因为那时候发生了很多困难的问题。第一个是1958年的“大跃进”，第二个是“北京大学校长”的问题，第三个是因为3年连续的“自然灾害”，发生了粮食危机，等等。

计划生育政策就不能进行下去了。后来，在 1964 年中国政府设立了计划生育指导机构，但是又发生了“文化大革命”(1966 年 5 月~1976 年 10 月)，计划生育政策又中断了。

这个政策正式上了轨道是 80 年代。以后随着时代的发展，中国的人口政策也在不断地变化。

参考 (中国人口の推移, 万人)

1950 年 55, 196	1985 年 105, 851
1960 年 66, 207	1990 年 114, 334
1965 年 72, 538	1995 年 121, 121
1970 年 82, 992	2000 年 126, 743
1975 年 92, 420	2005 年 130, 756
1980 年 98, 705	2013 年 135, 700

訳

中国の計画出産政策

私はパソコンで中国の計画出産政策を検索しました。出産政策は法律であり、法律の内容は複雑すぎて、私には詳細に説明することは出来ないので、概要だけ説明します。

1949 年に中国建国の後、中国は人口が多いのは財産であるとの考え方であったので、中国政府は人口増加政策を進めていた。その後 1953 年に第一回の国勢調査を行った。人口は 4 億人か 5 億人だろうと思っていたが、しかしその時の調査によれば、すでに 6 億 193 万人になっていた。だれもこのように多いとは思ってもみなかった。

出産政策の転換をせざるを得なくなり、1954 年から 1957 年にかけて計画出産を奨励していたが、この政策を続けていくことが出来なかったのは、この頃多くの困難な問題が発生したからである。第一に 1958 年の「大躍進」、第二に「北京大学学長」の問題、第三に 3 年連続の「自然災害」で食糧危機、等々。

計画出産政策を続けていくことは出来なかった。その後、1964 年中国政府は計画出産指導機構を設立したが、またも「文化大革命」(1966 年 5 月~1976 年 10 月)が発生し、政策は再び中断してしまった。

この政策が正式に軌道に乗ったのは 80 年代である。その後時代の発展につれて、中国の人口政策は絶えず変化している。

中国西安旅行

关 健二

旅行時間：2016年9月17日～9月21日結束

参加人員：16名

中国西安は私にとって初めての旅行でした。日本成田から1時間遅れで西安空港に着きました。空港にはガイドの郊さんが迎えてくれ、バスで空港近くのホテルに行き食事をしました。

翌日は兵馬俑に行きました。

三日目は法門寺、乾陵と壮大で美しい城壁に行き、歴史と文化の理解を深めました。夜は宿泊ホテルで西北政法大学の学生5名と一緒に楽しく食事をしました。中国の大学生は日本語で大変上手に挨拶をしました。

中国人は皆優しく、旅はすべて快適で、広大な中国の素晴らしさを感じました。食事は特に餃子と火鍋が美味しかったです。また西安に行きたいと思います。



西安旅行

旅行期間：2016年9月17日～9月21日まで

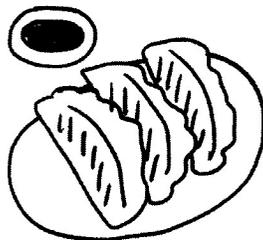
参加人員：16名

中国西安は私にとって初めての旅行でした。日本の成田から1時間遅れで西安空港に着きました。空港にはガイドの郊さんが迎えてくれ、バスで空港近くのホテルに行き食事をしました。

翌日は兵馬俑に行きました。

三日目は法門寺、乾陵と壮大で美しい城壁に行き、歴史と文化の理解を深めました。夜は宿泊ホテルで西北政法大学の学生5名と一緒に楽しく食事をしました。中国の大学生は日本語で大変上手に挨拶をしました。

中国人は皆優しく、旅はすべて快適で、広大な中国の素晴らしさを感じました。食事は特に餃子と火鍋が美味しかったです。また西安に行きたいと思います。



協会金曜夜クラス

《クラス紹介》

長沢 博高

私たちのクラスは女性1名、男性7名、計8名でスタートです。講師は陶丽丽老师です。今期のクラス学習目標を「聞き取り能力」「正確な発音」の強化としました。授業中に言っていることは解らなかったが、書いてもらったら「あっ！なんだ、そのことか」そのようなことがよくあります。

そこで、当クラスの目標として2つを掲げました。教材は陶老师の手作りを使用して、毎回、頭脳フル回転で取り組んでいます。充実していて、結構、楽しい教室です。ぜひ見学後、参加してください。待っています。

《老師プロフィール》

陶 麗麗



出身地	中国大連
誕生日	5月15日
来日日時	2012年9月
中国出身校	瀋陽師範大学
日本での職業	事務職の仕事、非常勤講師
家族	主人、娘
趣味	習字
来日理由	縁
夢	教師になりたい



《老師的一句》

生活的色彩

陶 丽丽

今年的五一黄金周过得既充实又疲惫，转眼一周的时间悄然而逝，迎来的又是三点一线的平淡生活。也许平淡的生活才是最真实、最长久的，而亲近自然、释放自己，就是为这种平淡增添一种色彩，使生活过得更加有滋有味。

去年五一去横滨朋友家的场景还历历在目，虽然短短的两天时间，我们一起去箱根，一起畅谈，非常开心。今年和约定的一样，又去见了朋友，这一年之中，偶尔发几次信息联系一下，简单地询问一下彼此的状况，但见了面却有说不完的话，聊不完的天，有对未来的畅想，有对过去的怀念，两个人一直聊到深夜竟然没有困意，仿佛遇到了知己。

和朋友两个人相约带着孩子们去看海，虽然坐了很长时间的車，但是到了之后，眼前的美景仿佛把我们的疲惫全都带走了，放眼望去，大海是那样平静，没有波澜，在蓝色天空的映照下，美得就像一幅画，就像一首诗，水天相接，看不到边际，偶尔有几艘快艇在疾驰，动静相宜，仿佛自己就置身其中，人景合一了。

这次相聚依旧是两天，之后我们去看了紫藤花，去年紫藤花的视频和照片在微信的朋友圈里盛传。一直被紫藤花吸引着，今年终于有机会去欣赏紫藤的美景。之前有听到过这样一句话“观景不如听景”。没到紫藤园之前还在想会不会没有照片那样美，那样令人震撼。可是到了之后，眼前的一切美得令人窒息，可以说是一场视觉盛宴。远看一串串紫藤花垂落下就像珠帘，像瀑布、壮观、神秘、迷人，可是当你走近一看，紫色的花瓣里夹杂着黄色的花蕊，让紫藤花美的不单调，美得更加丰富，更加迷人。据说其中有一颗150岁左右的紫藤，在人们悉心照顾下，不断地绽放美丽。还有神圣的白藤隧道和日本唯一的一个长达80米的黄藤隧道。花色相间，和湖水相互映照，美得无与伦比。

夜晚的紫藤在灯光的照耀下显得更加神秘，仿佛置身仙境，白藤在灯光的照耀下，显得更加圣洁，仿佛置身童话中，美不胜收。

和其他花一样，紫藤也有自己的花语。紫藤的花语是为情而生，为爱而亡。醉人的恋情，依依的思念。对你执着，最幸福的时刻。沉迷的爱。这和紫藤花需缠树而生，独自不能存活的生长是那样的相似。

相信每个去过紫藤园的人都会被这种如梦如幻的美所吸引，以及会被在这背后辛苦照料的人们的付出所感动。

訳

生活の彩り

今年のゴールデンウィークはちょっと疲れていましたが、とても充実して、楽しく過ごせました。1週間はあっという間に経ちました。また平板な生活に戻りますが、これは一番真実で、長いことだと思います。自然に近づき、心をゆるがせにするこの普通の生活に彩りを増し、生活をもっと面白く、楽しくさせます。

去年のゴールデンウィークは横浜の友達の家に行きました。2日間だけ泊まりましたが、一緒に箱根に行き、一緒におしゃべりをしたりして、とても楽しかったです。今年も約束した通り、また友達に会いに行きました。この一年間、たまにメッセージ交換をしたり、電話をしたり、お互いの状況を聞いたりしました。会って、言い尽くせないほどおしゃべりをしていました。未来のことについての考えや過去のことについての思い出を深夜まで話し合っ、知己を深めたようです。

友達と2人で、子供を連れて、海を見に行きました。長い時間電車に乗っていましたが、熱海に着き、目の前の景色に惚れ惚れしました。すべての悩みと疲れがとれました。海はとても静かに見えて、空に照り映えて、風景画のよう、漢詩のようです。海と空がつながって、果てしなく広がっています。モーターボートが海を走っているのを見て、人と景色は一体になるという感じがしています。

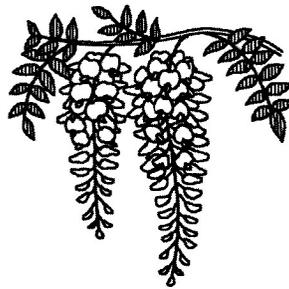
今回も2日間泊まって、翌日は栃木の藤の花を見に行きました。去年の藤の花の動画と写真はWeChatで盛り上がっていました。それを見て、ずっと藤の花に引き付けられていましたが、今年はやっと見に行けます。以前「景色を見ることより、聞くほうがいい」という話を聞いたことがあります。藤の花パークに着く前に写真ほどきれいではないだろうなとちょっと心配していましたが、着いてみると、目の前の景色に揺り動かされ、息が詰まるほどきれいです。遠く見れば、藤の花が垂れて、真珠の簾、瀑布のよう、眺めが壮大であり、神秘的であり、魅力的です。近くに行ってみると、藤の花の芯が黄色っぽく、藤の花をもっと美しく見せています。話によると、その中の一つの藤は150歳くらいで、人々が心を込めて面倒を見てあげて、その花は毎

年咲き続けています。また、白い藤トンネルと日本で唯一の80mの黄藤のトンネルもあり、色が相互に織り成して、匹敵できないほどの美しさです。湖に映るとさらに美しくなります。

夜の藤の花は光の下で、もっと神秘的で、白い藤は光の下で、もっと神聖で、昼と比べて、雰囲気は全然違って、感じも違います。

藤の花の花言葉は「愛情のために生まれ、愛のために死す。幸せ、懐かしさ」であり、その成長の環境は、自分ひとりで生きることができないことによく似ています。

藤の花のパークに行ったことがある人は必ずこの夢幻の景色に引き付けられます。そして、長年にわたって苦勞して育てている人々に感動を与えたいと思います。



《受講生随筆》

哈尔滨旅行—妈妈と出会う！—

長沢 博高

クラス仲間と何回か大手旅行会社の団体旅行を利用して、上海、北京、桂林、西安、大連など中国旅行に行ったことがある。何時に集合、バスに乗り、観光地について見学、次はどこそこ、ハイ出発！と団体旅行は確かに便利だが、自由時間がなく、行って来た、見て来たというのが帰国後の感想である。

仲間の K 氏と自分たちのペースで見学し、中国語の成果を試してみよう、ということで個人旅行を計画した。行き先は哈尔滨に決定。理由は「中国の大地の地平線に沈む夕日を見たい！」(叶わぬ夢であった)である。早速旅行会社と打合せ、チケットとホテルの予約(食事なし)のみを依頼した。2016年10月19日(水)～23日(日)まで。成田—哈尔滨へは週2便、水曜と日曜のみなので、水曜出発、日曜帰国である。我々の鍛え上げられた語学を胸にいざ哈尔滨へ出発。

哈尔滨国際空港から哈尔滨駅前までは直行バスが運行している。以前、空港は国際線と国内線が共用だったが、国際線ターミナルは別の地所に移動。

無料送迎バスで国際線ターミナルから国内線ターミナルへ行き、そこからバスに乗るという手順。何も分からず右往左往するばかり。鍛え上げた中国語はどうか通じたが、相手の話がまったく理解できず、同じ中国語かと思うほどだ。

バスターミナルで何番に乗るのか分からず、切符売場から一番近いバスの運転手に切符を見せる「違う!向こう!」と指を差された方へ移動。“哈尔滨站”を見つけ乗車。荷物はバスのトランクの中へ。チェーンで繋いで施錠される。鍵を受け取る。間違い防止か盗難防止か。バスは満員で出発。隣に座った女性と片言の中国語で会話。「何しに来たの?日本の気候は?」とか聞かれる。拙い中国語を理解してくれて感謝!

日も暮れて哈尔滨站到着いた。街にはネオンが輝いていた。初めての街、右も左も、バス乗り場も分からず、タクシーで行くことに。それも正規の乗り場ではなく、停まっているタクシーに声を掛け、地図を見せる。値段は30元(日本円で500円ほど、安い!)ところがこの運転手、地図を何度も確認し、やっと到着。「ここだ!」指差す先はオフィスビル、荷物を下ろすとさっさと行ってしまった。

重たいガラス扉を押し、中へ。正面に重厚な机があり、男性が座っていた。地図を見せると解らない様子。もう一人が出てきて「ここじゃない!右に曲がって少し先だ!」お礼を言って退出。「何てこった!あの運ちゃん、哈尔滨の人間じゃないね」愚痴りながら、ゴロゴロとトランクを引いて中央大街に近く場所が便利なホテルへ。

ホテルのフロントは明るく、女性の従業員7~8名が忙しそうに働いていた。若い人に人気のあるホテルのようだ。またここでもトラブル。入金されていないと言う。よく調べてもらったら入金ありとのこと。「すみません!」の一言もなく当たり前のように手続きをする。中国のサービスとはこんなものかと納得。「押金」を請求される。以前、教科書で読んだことがあったので、このことかと思った。団体旅行では体験のないことだったから。200元をカードで納めた。この日の夜は哈尔滨で人気の餃子レストラン“東方餃子王”へ。餃子を食べ、ビールを飲んでたったの80元。

朝は6時頃より散歩を兼ねて街へ。異国情緒豊かな「聖ソフィア大聖堂」を見る。内部の見学可(有料)。朝食は食べ物屋らしいという雰囲気の一軒の店へ。中は4人掛けのテーブルが5、6桌。馒头と粥、野菜料理の大皿が何種類かあった。馒头も何種類もあり、粥も大米粥、小米粥、雑穀粥などから選択。野菜は1皿で幾らか。馒头2つとお粥1杯、野菜炒め1皿で1人8元で満腹である。この食堂は安くて美味しかったので、滞在中毎朝ここで食べることになった。

市内の移動は公共汽车か地鉄で、公共汽车は1回1元。何回か降りる停留所が分からず、終点まで行ってしまった。時間はあるし、安いし、街を見るのも楽しいし、よく乗った。路線番号により停留所の呼び名が異なることが間違えた理由である。道路は車優先で、横断歩道のない所の横断は非常に危険。右側通行なので、横断する時は左側からの車の流れが切れた時に中央まで行き、次に右手からの車の流れが切れた時に横断することになる。クラクションをブーブー鳴らし、スピードを上げて走ってくるから非常に怖い。我々は地元の人の後について渡った。

ある時、下車する場所を見失い、終点の西哈尔滨まで行ってしまった。西哈尔滨まで行く人は少なく、終点では我々2人のみ。バスの運転手に“我们迷路了!”と言い、下車停留所のメモを見せると、笑いながら運転席近くの座席を指差し「そこに座っていなさい!」と。やがて出発。市街地に近づくと、混んできた。停まる度に乗客が増え、外の景色も見えにくくなってきた。目的地に着くと教えてくれ無事に到着。

中央大街を散策しながら北へ。斯大林（スターリン）公園に着いた。松花江（アムール川）の河岸からロープウェイで太陽島公園へ。ロープウェイから観る松花江の景色は雄大で、大パノラマを楽しめる。巡回バスがあり、島内を見て回ることができ、家族連れで一日遊べる。週末は大いに賑わうとか、この日は人も少なくゆっくりと見る事ができた。

夕食はお客さんが多い食堂を見つけた。メニューを見てもどんな料理か分からないので、食べている人の料理を指して「あれと同じものを!」そんな感じで注文。店によっては写真の掲示があり問題はないが。

その他、市内の黒龍江省博物館、民族博物館、東北烈士紀念館等を見学。

帰国の朝は5時にホテル出発。タクシーを前もって予約(約150元という)。このタクシーが曲者だった。40分程度で空港に到着。メーターからの印刷では260元、気が弱いので言われるまま支払う。100元も高いなと思ったが、日本円で4200円程度、まあいいか。出国手続きも済み待合室で、顔見知りの女性と目が合った。なんと香味楼のママがそこに。「アラ、何してるの、ここで?」「哈尔滨に遊びに来ました。ママは?」母上に会いに2週間程前に来たそうだ。そこで雑談して、タクシー料金の話をすると「ボラれたわね!150元渡してくればいいのよ」「俺らは日本語では文句言えるけど中国語では無理!」そんなこんなで。

旅行中は中国の市井の人々の心温かな優しさに助けられた旅だった。道に迷っていると、案内をしてくれた御婦人は忘れられない。中国語のレベルはまだまだであるが、さらに学習しなくてはと感じながら無事に成田到着。

★ ☆ 星 ☆ ★

日本語教師：平山 安次

今年の2月初め、夜7時のニュースを見ていたら、「今、月と火星と金星が並んで見えています」と、その映像がテレビに出ていた。すぐに玄関から外に出てみると、天頂より西南西の空に、月、その西側に金星、東側に火星が並んで見えていた。こんなこともあるのだと、しばらく感心して見ていたが、ふと気付くとほかの星がまったく見えない。

最近、白内障がだんだん悪くなってきて「いつ手術をするか、自分で決めなさい」と医者に言われている。星が見えないのも目のせいかと思い、双眼鏡を持ち出してきて空を探したが、やはり星はレンズの中にも入ってこない。地上から放出される水蒸気や車の排気ガス、PM2.5、それに街の明るさなどが星を見え難くしているのだろう。

私と家内は私の定年（1990年）後から旅行に行き始めた。年をとると体力がなくなり、遠くに行けなくなるので、まず日本の外れから行こうと決めた。北海道の霧多布にエトピリカという鳥を見に行ったり、南西諸島の日本最南端の波照間島に南十字星を見に行ったり（薄曇りで見えなかった）、室堂のホテル立山に泊り夜空を眺めたりしたが、自宅で見える星と大差はなかった。

凄い星空を見たのは一度だけ。1995年9月19日、北海道・知床五湖入口の広場。当日、ツアー会社の星空ウォッチに参加して、夕食後バスで五湖入口に到着。空を見上げて驚いた。正に満天の星空、小さな星までがキラキラと光り、息をのむ迫力。星座等も若干知っているつもりだったが、明るい星が多過ぎてまったく分からない。ガイドが赤いレーザー光線を空に向けて説明してくれるのだが、それが空まで届くわけでもなく、ただただ畏敬の念で空を見上げていた。昔の人たちはこんな降るような星空を毎日見上げていたのだろうか？星はいったい、いくつあるのだろう。

星＝恒星とは、太陽と同じく自ら発光する天体で、通常の視力の人が見えるのは六等星までで、その数は全天で約6,000個と言われている。実際には地球の反対側は見えないし、地平線上には若干の起伏があるので、比較的広い空のある場所で、見える星の数は約2,500個という。

私たちの住んでいる地球を含む太陽系の星たちは、直径10万光年（1光年は光が1年間に進む距離、約9兆4,600億km）という巨大な銀河星雲に含まれ、その中心には巨大なブラックホールがあると言われている。地球はその中心から約27,000光年離れていて、毎秒270kmのスピードでブラックホール

を中心に回転し、1回転するのに2億4千万年かかるそうだ。そしてこの銀河星雲の星の数は約2,000億個。宇宙にはこのような星雲が約100億あるというから、星の数は2,000億×100億ということだ。それほど星の数がありながら、星と星との間は少なくとも3光年以上離れているらしい。

地球に近い星、ケンタウルス座のアルファ星は、地球から4.27光年。七夕で有名な織姫は地球から26.5光年、彦星は地球から17光年。そして織姫と彦星の間は、天の川をはさんで16光年離れている。1年に一度だけ逢いに行くというけれど、とても無理な距離なのだ。

1910（明治43）年日本にも巨大な彗星が出現した。ハレー彗星である。尾の長さは5月21日に仰角120°というから、夜空の2/3を占める長さ、さぞ壮観な眺めだったであろう。当時大きな話題となったのが、地球がその尾で撫でられて日本人はすべて焼死するとか、尾の毒ガスで中毒するとかのデマが流れ、特に空気が彗星に吸い取られて、地球上の空気がなくなるという噂で、本当に自転車のチューブがすっかり売り切れた話も残っている。

中国文明は古代エジプト文明ほど古くはないが、ギリシャやローマ文明よりはずっと古く紀元前2000年の半ば頃、中国はすでに天文に関する事柄を甲骨片に記録していて、今日まで保存されているそうだ。それは紀元前1300年代のもので、甲骨の銘文は「今月の第7日目、巳巳の日にアンタレスとともに、大きな新星が現れた」と、超新星の出現記録が保存されている。当時の天文局は行政事務に欠かせない部分であったし、史料編纂局は記録を後世に伝える点で信頼できるものらしい。個人の生死を占う占星術、すなわち庶民の吉凶占いは、典型的な中国人の発想ではないが、彼らは一種の国家占星術を信じていた。例えば「彗星は王の死を予言する」というように。そのため、天の出来事は非常に注意深く記録され、後世の歴史家たちはそれに基づいて体系的に道徳を説くのが習わしだったという。

さらに、記録の中で興味深い連載物は、紀元前1400年から西暦1690年の間の新星と超新星の一覧表で、90個の細目を載せている。きっとその度に、凶を打ち消す盛大な祈りの儀式が行われたことでしょう。

天文とか自然科学とか、普段私たちはあまり関心を持つことはない。しかし、海の見える小高い丘の上に立って、広い海面を眺めた時、海面が完全な球の一部を形成しているのを見ると、私は地球の重力って凄い力だと思う。大量の水や空気を引きつけたまま、暗黒の宇宙に浮かんでいる地球、正に70億の人類を乗せた宇宙船なのだ。美しい自然を保ったまま、平和な地球であってほしいと私は切に願っている。

画報日中かわぐち

2016年



04/01 第39期入門B開講式



04/01 第39期入門B開講式



04/01 第39期入門B開講式



04/01 第39期入門B開講式



04/06 バザー



04/06 バザー



07/10 懇親会草津



07/10 懇親会草津



07/10 懇親会草津



07/10 懇親会草津



07/24 甘肃省蘭州芸術館書道展



07/24 甘肃省蘭州芸術館書道展



07/24 甘肅省蘭州芸術館書道展



07/24 甘肅省蘭州芸術館書道展



07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



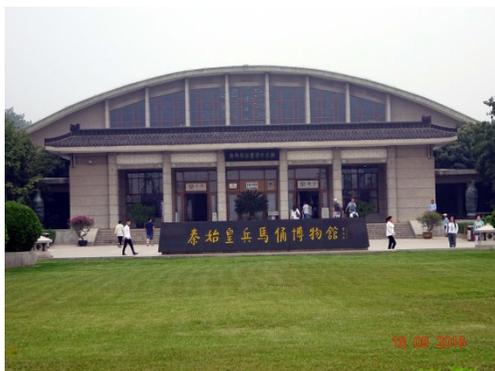
07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



07/27 川口親子教室



09 兵馬俑



09 兵馬俑



09 華清池



09 華清池



09 唐歌舞



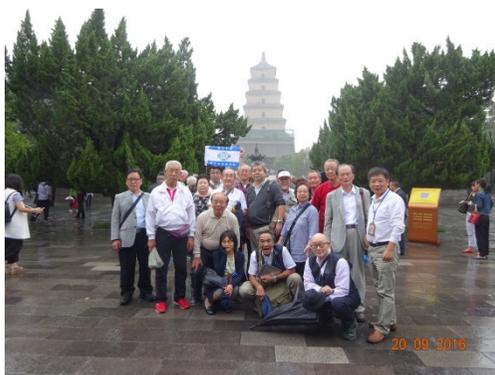
09 法門寺



09 法門寺



09 乾陵



09 大雁塔



09 西安城壁



09/17 西安の火鍋



09/17 空海の修行寺 青龍寺



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



11/12 芝園団地文化祭



11/12 芝園団地文化祭



11/13 法人会バザー



11/13 法人会バザー



11/27 映画鑑賞会



11/27 映画鑑賞会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



にいはお 第39号

2017年6月24日

編集:中国語教室広報部

発行:川口中国語教室

〒333-0845

川口市上青木西1-20-3

川口市産業文化会館308号

TEL 048-253-2177

川口市日本中国友好協会